

大航海時代



[背景] ①宗教的情熱：レコンキスタの成功、プレスター＝ジョンの伝説。

②経済的動機：ヴェネツィアの東方貿易独占に対抗し、新航路を開拓する。エリケ航海王子

[経過] ①ポルトガル：¹_____航海王子がアフリカ西岸を探検。ヴェルデ岬到達。

1488 バルトロメウ=ディアス、アフリカ最南端²_____に到達。ジョアン2世に報告。

1498 パスコ=ダ=ガマ、インド西岸³_____に到達⁴_____に総督府(1510)。

1509 ⁵_____海戦：エジプトのマムルーク朝を破り、インド航路を独占。

1511 マレー半島の⁶_____王国を征服⁷_____諸島に到達(1522)。

1511 中国・明朝から⁸_____居住権を得る⁹_____日本の種子島に到達(1543)。

②スペイン：ポルトガルに先を越されたため、西回り航路を開拓。



・イサベル女王：アラゴンのフェルナンド5世と共同統治。1492 グラナダ攻略。

1492 コロンブス、⁹_____島に到達（¹⁰_____の地球球体説）

☆教皇子午線(1493)：スペイン・ポルトガルの世界分割。教皇アレクサンデル6世が調停。

1494 ¹¹_____条約で修正¹²_____ポルトガルのカブラルが¹³_____到達。

1501 アメリゴ=ヴェスپッチの南米探検。（¹⁴_____新大陸“アメリカ”の呼称）

1513 バルボアのパナマ地峡横断¹⁵_____沿岸に到達。



・カルロス1世：スペイン=ハプスブルク家。神聖ローマ皇帝としてはカール5世。

コロンブス

1519- マゼラン(マガリヤンイス)の世界周航¹⁶_____太平洋を越えて¹⁷_____に到達(1521)。

1521 コルテスのメキシコ征服：¹⁸_____王国滅亡。

1533 ピサロのペルー征服：¹⁹_____帝国滅亡。）

インディオ
先住民の奴隸化

⇒鉱山開発(ボリビアの²⁰_____銀山)、奴隸制大農場(²¹_____)

⇒人口激減(修道士²²_____の報告) ⇒西アフリカから黒人奴隸を輸入。

(⇒17c以降、債務奴隸を労働力とするアシエンダ制に以降)

☆大航海時代の影響

①²⁰_____革命：国際商業の中心が、地中海から大西洋へ移る。

⇒東方貿易の衰退で²¹_____共和国と²²_____朝エジプトが没落。

⇒ポルトガルの里斯ボン、スペイン領ネーデルラントのアントワープが繁栄。

②²³_____革命：新大陸から大量の銀が流入、銀価下落と物価上昇(インフレ)。

⇒アウクスブルク銀山を経営する²⁴_____家が没落。

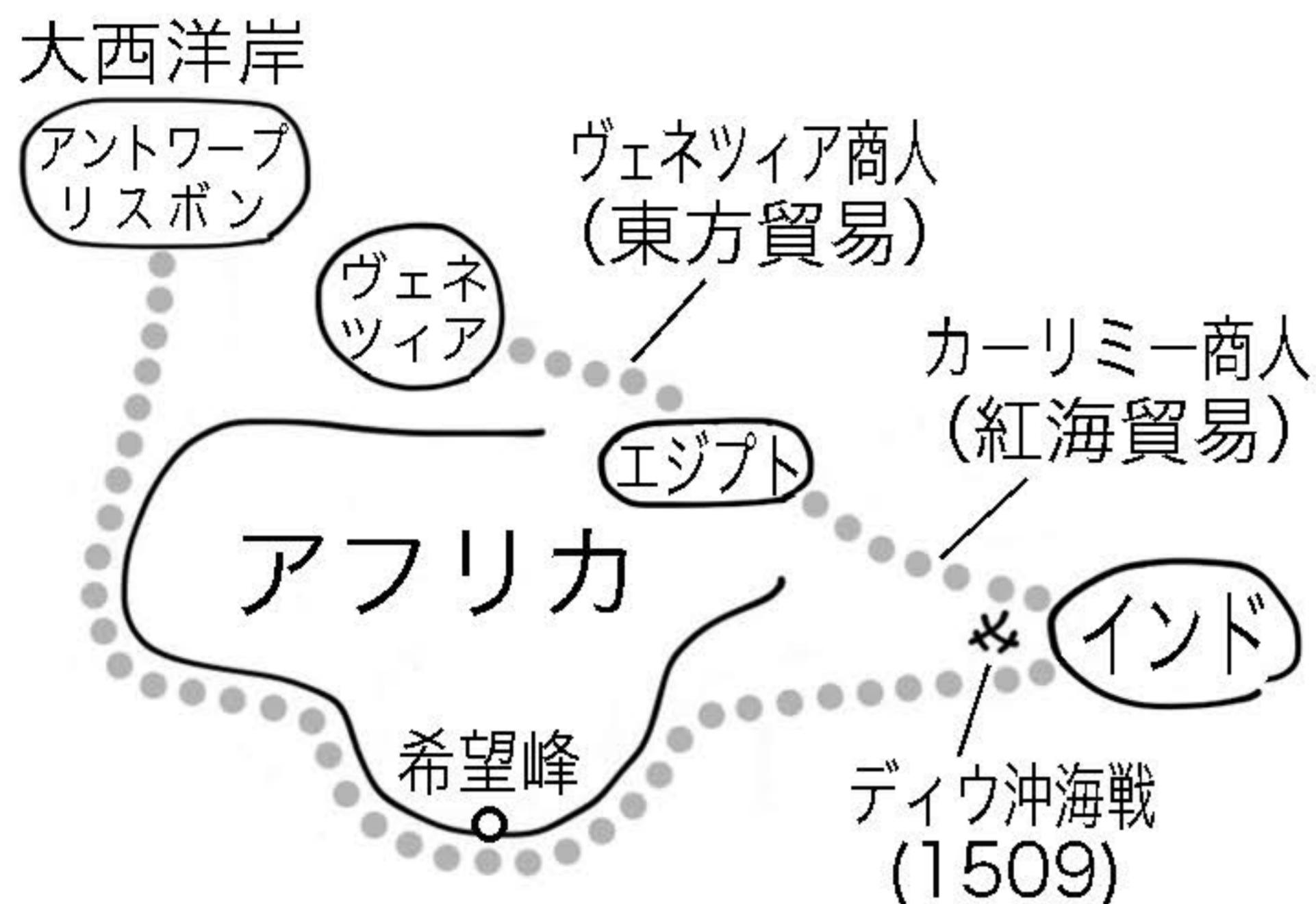
⇒農民は富裕化。固定地代に頼る領主が没落。

③世界の一体化：ラテンアメリカの成立、メキシコ銀が中国へ流入(⇒一条鞭法)。

東欧の領主は西欧向けに穀物を増産(グーツヘルシャフト)。

大西洋の三角貿易(火器・綿布⇒黒人奴隸⇒砂糖・タバコ)

商業革命…商業ルートの交代



香辛料 コショウとチョウジ(丁子)



問 東方貿易衰退の背景と影響について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。
商業革命 アントワープ

問 16世紀、銀の流入が欧州にもたらした経済的、社会的な変化について、以下の語句を用いて120字以内で説明せよ。

価格革命 定額地代 グーツヘルシャフト

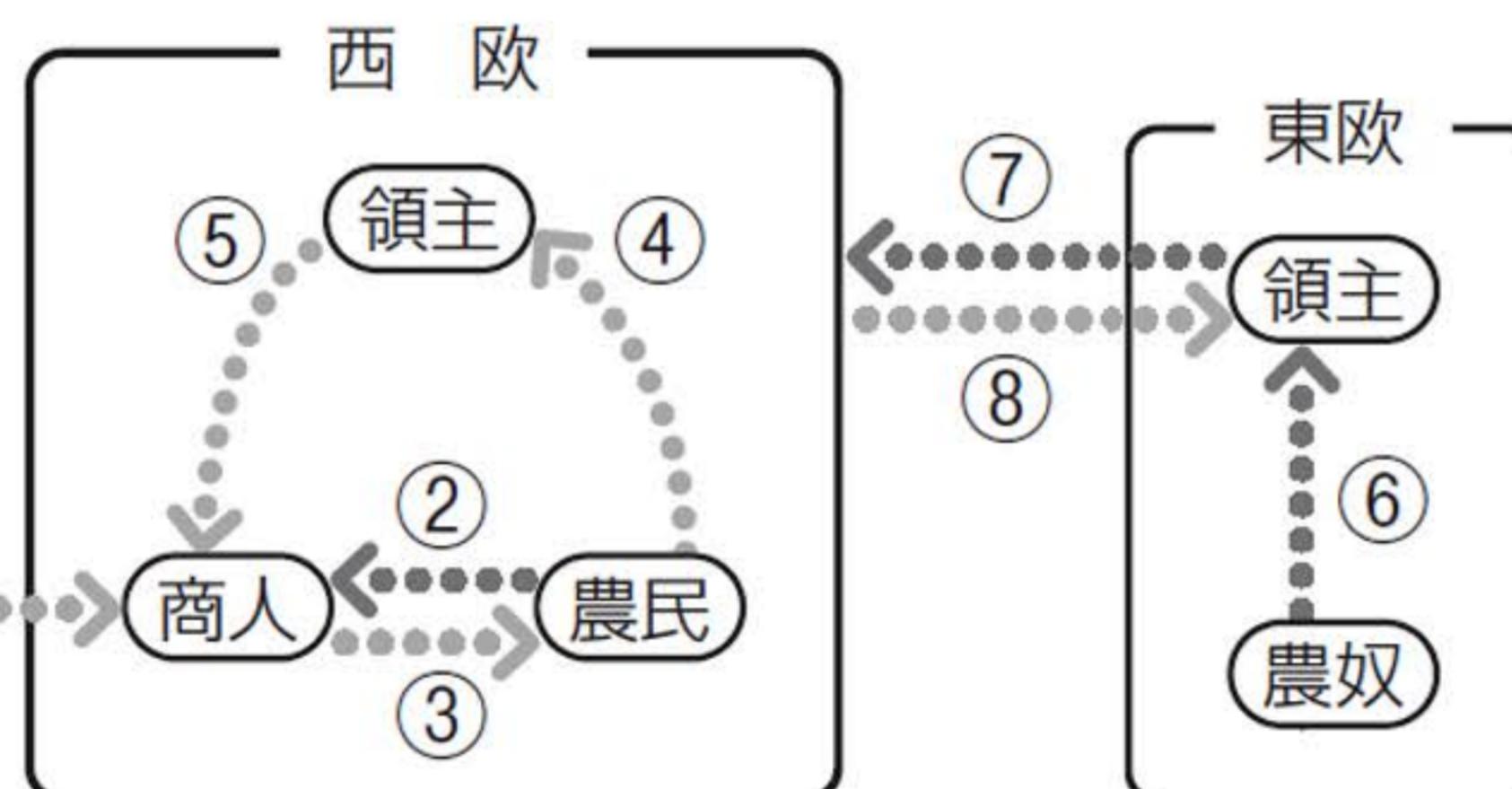
(解答)

- ① 価格革命
- ② 上昇
- ④ 貨幣地代
- ⑤ 増大
- ⑥ グーツヘルシャフト
(再版農奴制)

新大陸からの銀の流入 → 銀(貨幣)の流れ



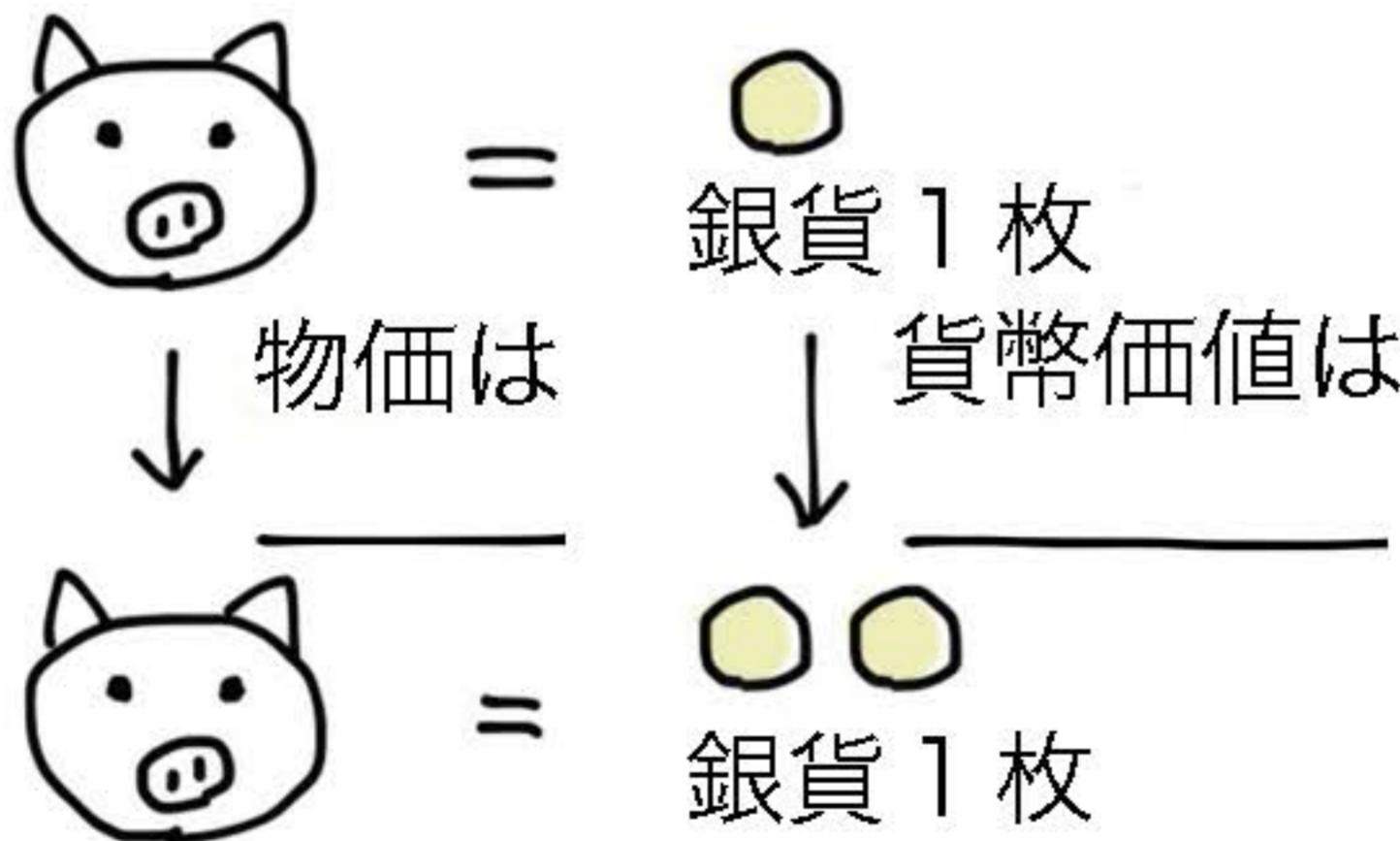
新大陸
▲ポトシ
銀山



- ① 銀が流入し、物価上昇(_____)
- ② 農産物価格が_____ ③ 代金は増える
- ④ _____は定額 } 領主の没落
- ⑤ 支出は_____

- ⑥ 賦役の強化(_____)
- ⑦ 安価な穀物
- ⑧ 銀を得る } 領主の台頭

インフレーション(好景気)



大航海時代

- | | | |
|---------|------------|------------|
| 1 エンリケ | 9 サン=サルバドル | 17 ポトシ |
| 2 喜望峰 | 10 トスカネリ | 18 エンコミエンダ |
| × | 11 トルデシリヤス | 19 ラス=カサス |
| 3 カリカット | 12 ブラジル | 20 商業 |
| 4 ゴア | 13 太平洋 | 21 ヴェネツィア |
| 5 ディウ沖 | 14 フィリピン | 22 マムルーク |
| 6 マラッカ | 15 アステカ | 23 価格 |
| 7 モルッカ | 16 インカ | 24 フッガー |
| 8 マカオ | | |

宗教改革の時代

①ドイツ：教皇¹ _____ がサン=ピエトロ大聖堂改築のため² _____ を販売。

・³ _____ : ザクセン公国⁴ _____ 大学神学教授。

1517 “⁵ _____” で贖宥状批判 ⇔ ライプチヒ討論(1519)で教皇権を否定。

1520 教皇の破門状を焼却 ⇔ 『⁶ _____』 で、信仰義認説を説く。

1521 ⁷ _____ 帝国議会：皇帝⁸ _____ がルターを召喚。追放刑に。

⇒ ザクセン選帝侯⁹ _____ の居城ヴァルトブルク城に保護される。

⇒ 『新約聖書』を¹⁰ _____ 語に翻訳。印刷術により普及、ドイツ語の統一に寄与。

1521- イタリア戦争：皇帝カール5世と仏王フランソワ1世がイタリア支配を争う。

1524-25 ¹¹ _____ 戦争：再洗礼派の説教僧¹² _____ が農奴制廃止を要求。

⇒ ルターはこれを支持せず、諸侯連合軍が鎮圧 ⇔ 諸侯・富農がルター派になる。

1526- ¹³ _____ 帝国議会：皇帝がルター派を容認。イタリア戦争の休戦により、

⇒ 皇帝がルター派を再禁止。ルター派が抗議(⇒「抗議者(¹⁴ _____)」の名称)。

1529 第1次ウィーン包囲：オスマン軍撤退で、窮地を脱した皇帝は、ルター派弾圧を強化。

1530- ¹⁵ _____ 同盟：ルター派領邦の軍事同盟。皇帝軍と戦うが、敗北。

1555 ¹⁶ _____ の宗教和議：領邦単位でカトリックかルター派かを選択。

☆¹⁷ _____ 制：領邦君主(諸侯)が教会を支配する体制。(⇒三十年戦争)

②スイス：チューリヒの宗教改革者¹⁸ _____ は、カトリックとの内戦で戦死。

・¹⁹ _____ : フランス人宗教改革者。仏王フランソワ1世の弾圧でスイスへ。

1536 『²⁰ _____』 : 神の救済予定は人間には知り得ない (²¹ _____ 説)

1541-64 ²² _____ に招かれ神権政治。信徒代表が教会運営 (²³ _____ 制度)

⇒ 現世における禁欲的な職業倫理、結果としての蓄財を容認 ⇔ 商工業者の支持。

(マックス=ヴェーバー『プロテタンティズムの倫理と資本主義の精神』1904)

③イギリス：国王ヘンリイ8世が離婚問題で教皇と絶縁。首長法(1534)で国教会を創設。

④反宗教改革：カトリック側の体制立て直し。教皇庁とスペインがその中心。

1534 ²⁴ _____ 会結成：スペイン貴族²⁵ _____ がパリで。

⇒ 教皇への“屍のごとき”^{しきばね} 服従、積極的な海外布教。教皇パウルス3世が認可。

⇒ ²⁶ _____ は日本へ(1549)、マテオ=リッチは中国の明朝へ。

1545-63 ²⁷ _____ 公会議：教皇パウルス3世、皇帝カール5世が招集。

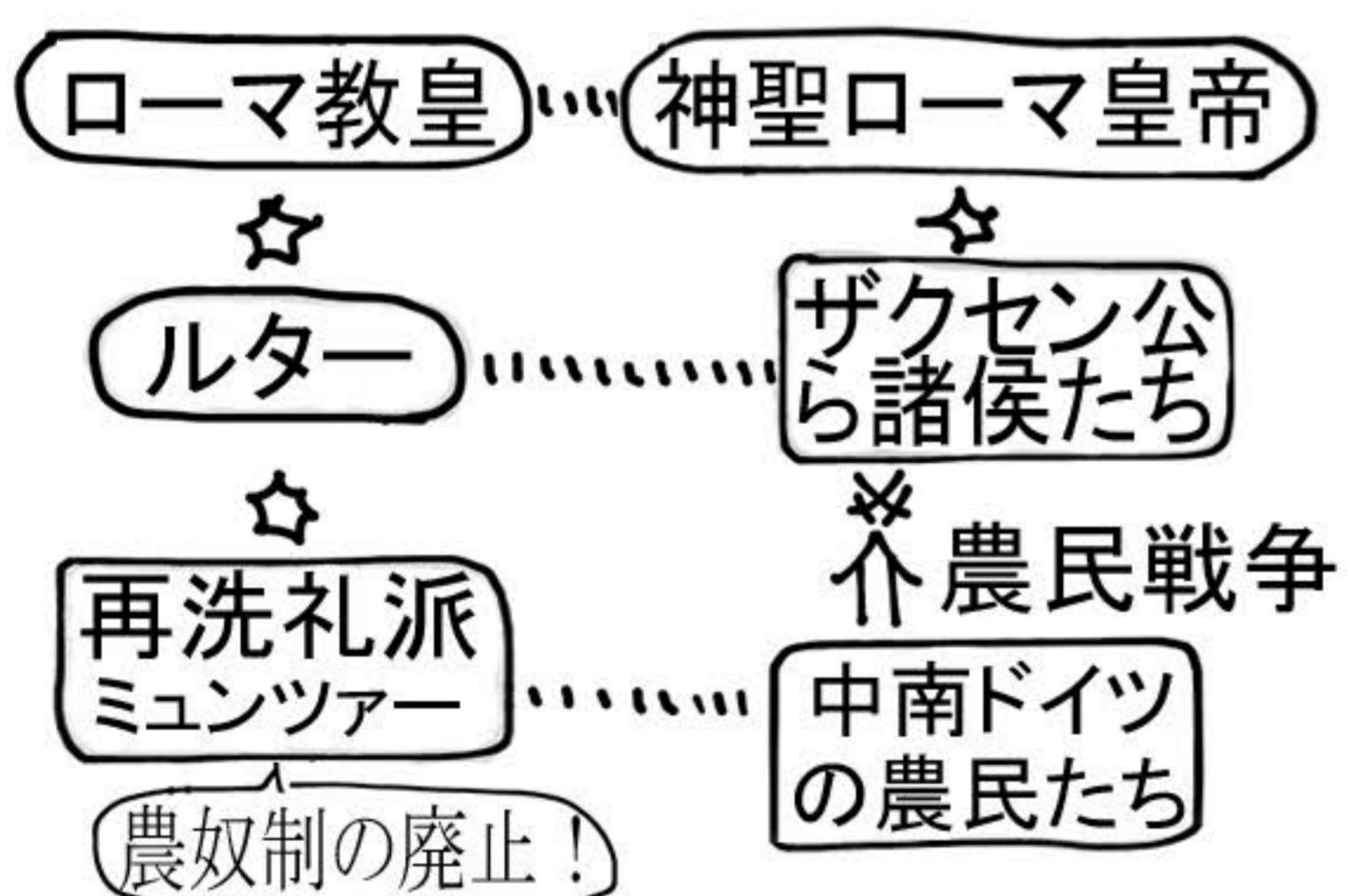
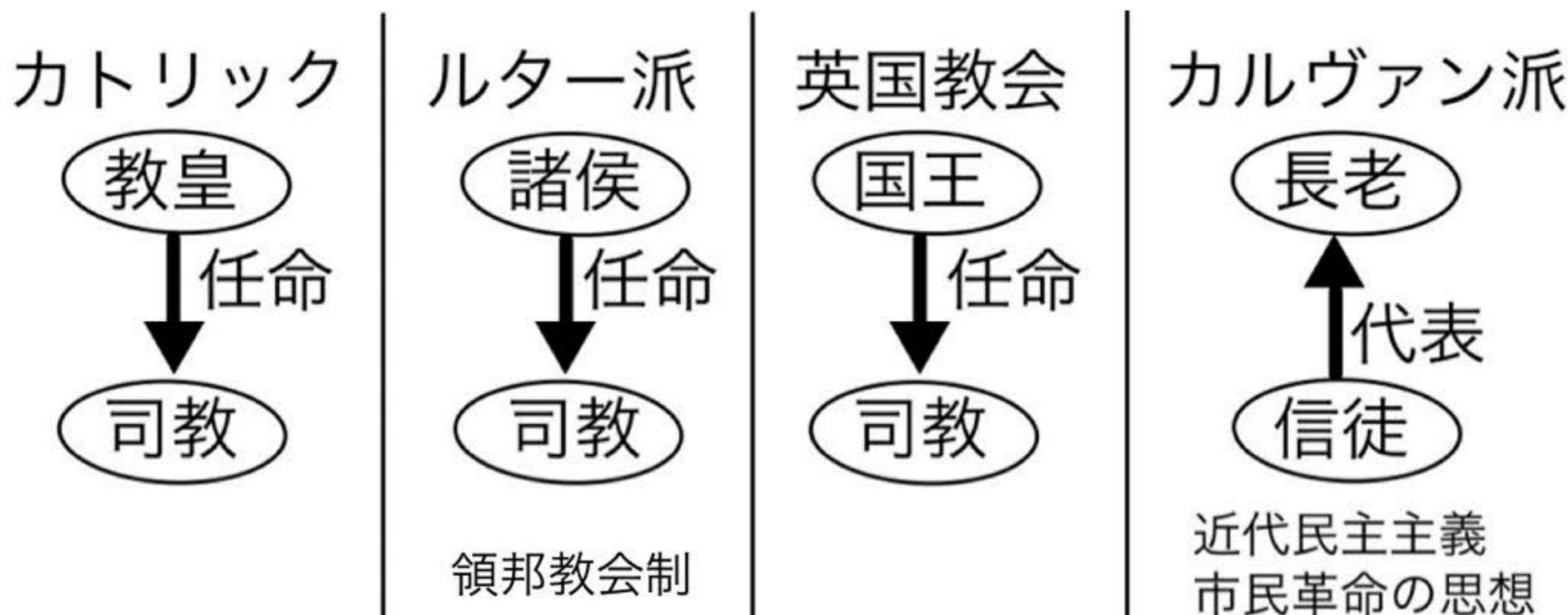
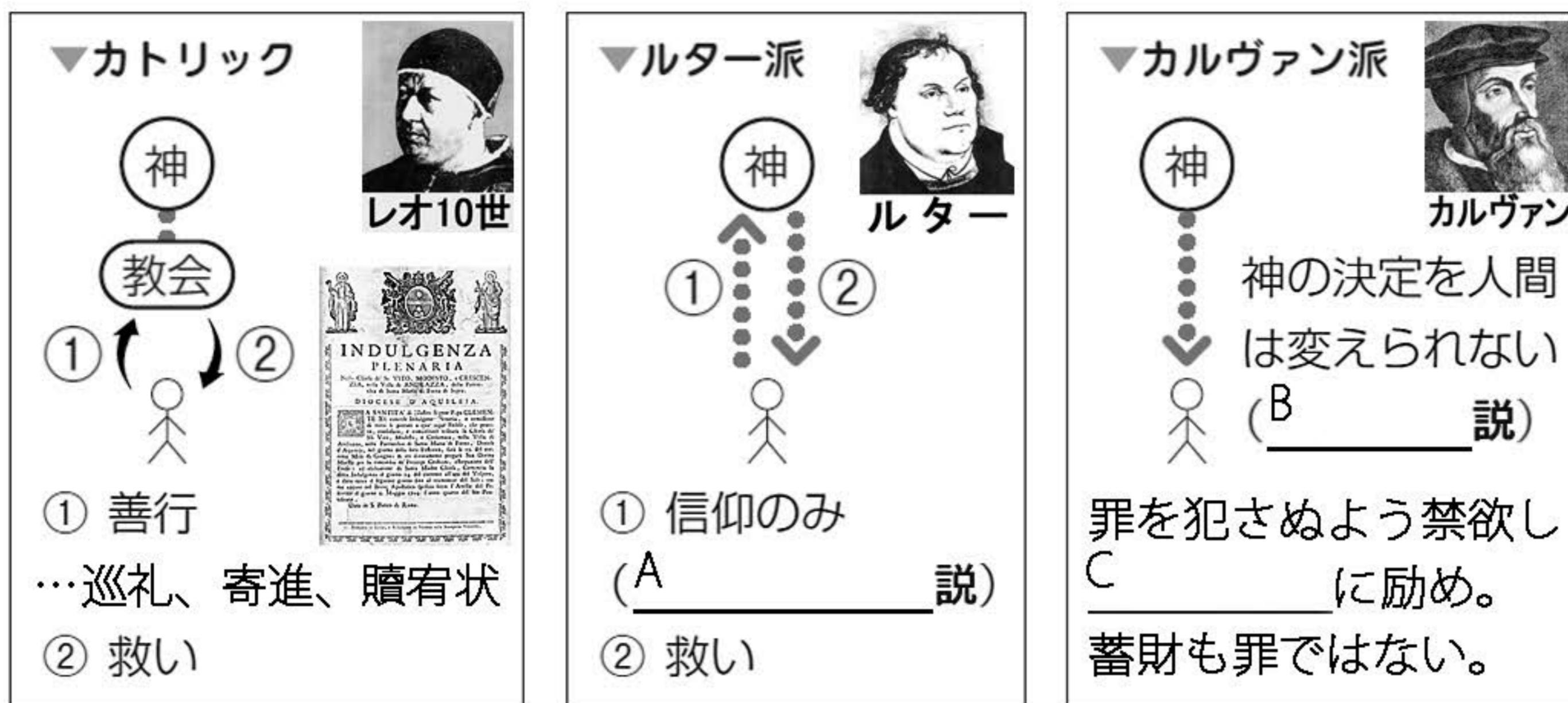
⇒ 新旧両派の調停をはかるが、新教側は出席拒否。教皇至上権の再確認におわる。

☆宗教裁判(異端審問)：禁書目録による言論統制。新教、地動説、汎神論を弾圧。

⇒ ²⁸ _____ 火刑(1600)。ガリレオ=ガリレイ裁判(1633)。

宗教改革の思想

(解答) A 信仰義認 B 予定 C 勤労



問 ドイツ農民戦争について、以下の語句を用いて90字以内で説明せよ。

農奴制 ミュンツァー
ルター

問 宗教改革期の欧州の国際情勢について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。仏・奥など国名は略記してよい
カール5世 ヴァロワ朝
オスマン帝国

問 カール5世の宗教政策について、以下の語句を用いて120字以内で説明せよ。
ヴォルムス シュバイエル
アウクスブルク

16世紀の欧洲



宗教改革の時代

- 1 レオ10世
- 2 賛宥状(免罪符)
- 3 ルター
- 4 ヴィッテンベルク
- 5 95カ条の論題
- 6 キリスト者の自由
- 7 ヴォルムス
- 8 カール5世
- 9 フリードリヒ
- 10 ドイツ
- 11 ドイツ農民
- 12 ミュンツァー
- 13 シュパイアー
- 14 プロテstant
- 15 シュマルカルデン
- 16 アウクスブルク
- 17 領邦教会
- 18 ツヴィングリ
- 19 カルヴァン
- 20 キリスト教綱要
- 21 予定
- 22 ジュネーヴ
- 23 長老
- 24 イエズス会
- 25 イグナティウス=ロヨラ
- 26 フランシスコ=ザビエル
- 27 トリエント
- 28 ジョルダーノ=ブルーノ

オランダ独立戦争

☆ネーデルラント：1477- ハプスブルク家領。

- （・北部¹ 州（オランダ）：海運業。カルヴァン派（² ）
- ・南部 10 州（ベルギー）：毛織物工業と農業。カトリック。

1556- スペイン王が相続。総督アルバ公による宗教弾圧

1568-1648 オランダ独立戦争（八十年戦争）

1568 新教徒の貴族³ 公ウィレムが挙兵。

⇒ 新教徒の私掠船（民間武装船）が活躍。英・仏の支持。

1576 スペイン軍、南部の⁴ を略奪。

⇒ ガンの盟約：南北全州が同盟 ⇒ 南部10州が脱落。

1579 北部だけで⁵ 同盟を結成。

⇒⁶ 共和国独立宣言（81）。

- （・首都：ホラント州の⁷ ）
- ・総督：オラニエ公（84 暗殺）⇒以後、同家が世襲。

1584 英国（エリザベス1世）が参戦。スペイン銀船団を襲撃。

⇒ スペインの制海権が崩れ、オランダ船が海外へ進出。

1602 蘭⁹ 会社設立：世界最初の株式会社。

⇒ スペイン・ポルトガルの貿易ルートを奪う。

⇒ ジャワにバタヴィア建設（19）、アンボイナ事件（23）。

1609 休戦 ⇒ 1648¹⁰ 条約で独立を承認。

（ハプスブルク家）

- ・カール5世：スペイン王・皇帝。

1555 アウグスブルク宗教和議。

フェリペ2世：スペイン王。

狂信的カトリック。

1571 レパントの海戦

：スペイン海軍がオスマン海軍を破る。

1580 ポルトガル併合。

⇒ “太陽の沈まぬ国”

1588⁸ 海戦

：スペイン無敵艦隊が英海軍に敗北。

1600 英東インド会社設立

（フランス・ヴァロワ家）

シャルル8世

1494- イタリア戦争

（スペイン王）

女王

（カスティリヤ女王）

（ハプスブルク家）

マクシミリアン1世

（オーストリア大公）

ブルゴーニュ公女

（ネーデルラント領有）

フェルナンド5世

（アラゴン王）

フアナ

カルロス1世

（スペイン・ハプスブルク家）

（オーストリア・ハプスブルク家）

フェルディナント1世

（フランス・ブルボン家）

フランソワ1世

1521 イタリア戦争再開

カトリーヌ

（メディチ家）

アンリ2世

カト＝カン

ブレジ条約

（スペイン・ハプスブルク家）

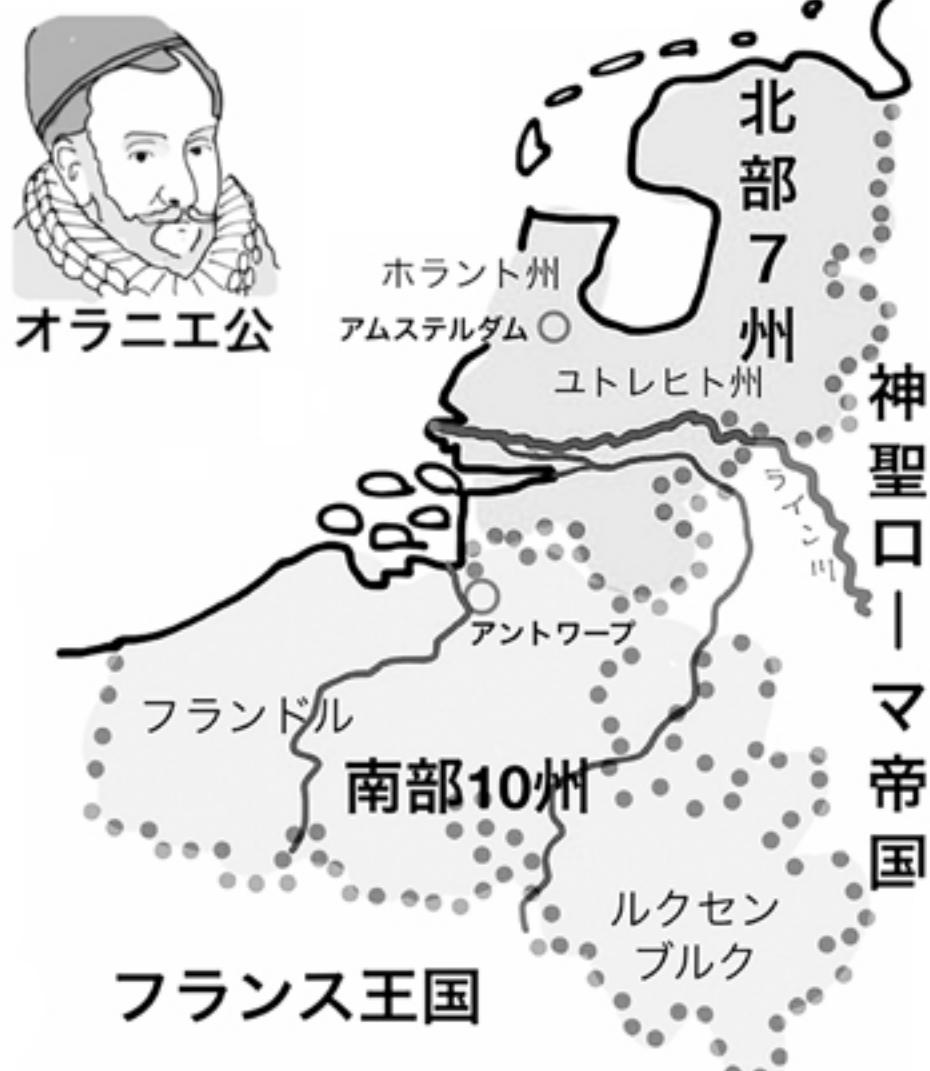
（オーストリア・ハプスブルク家）

カルロス1世

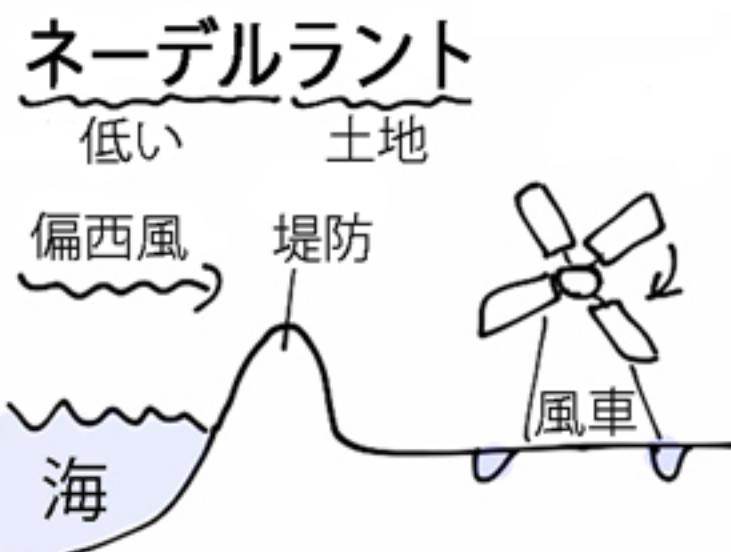
（スペイン・ハプスブルク家）

（オーストリア・ハプスブルク家）

オランダ独立戦争

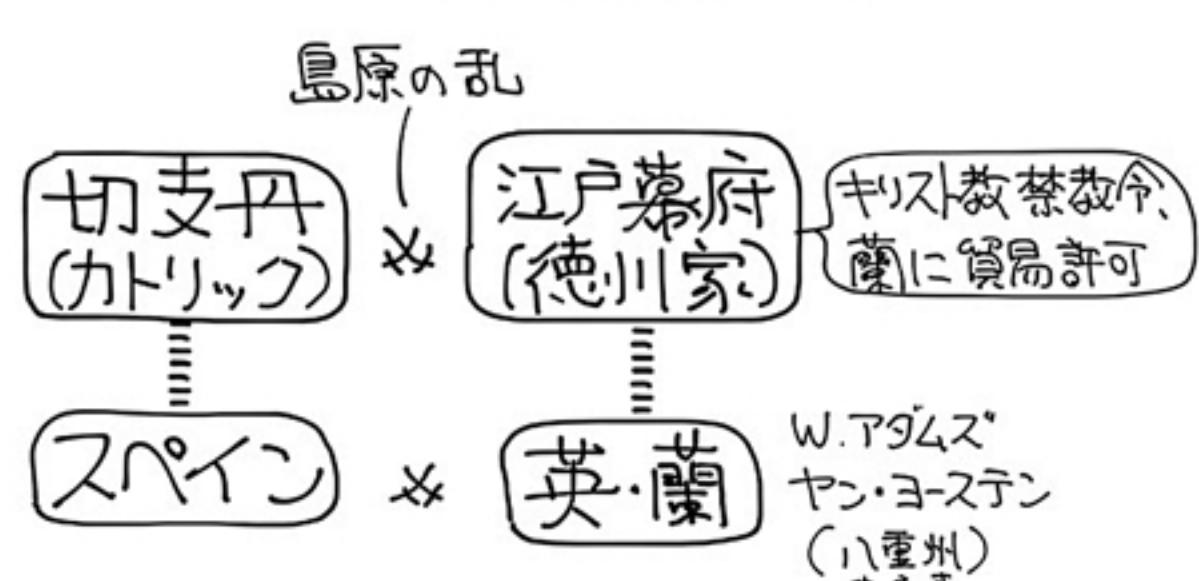
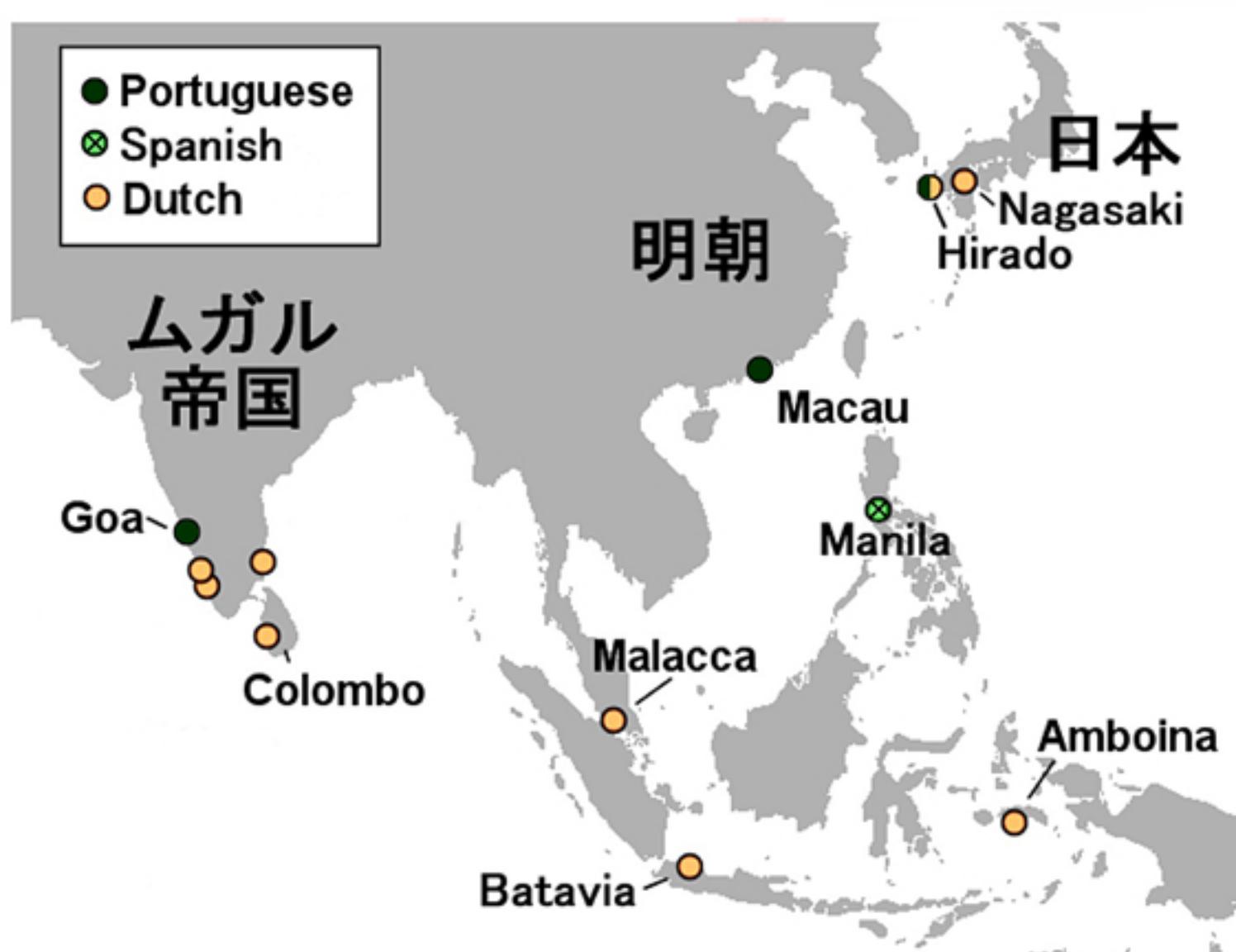


問 オランダ独立戦争について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。
フェリペ2世 オラニエ公
エリザベス1世

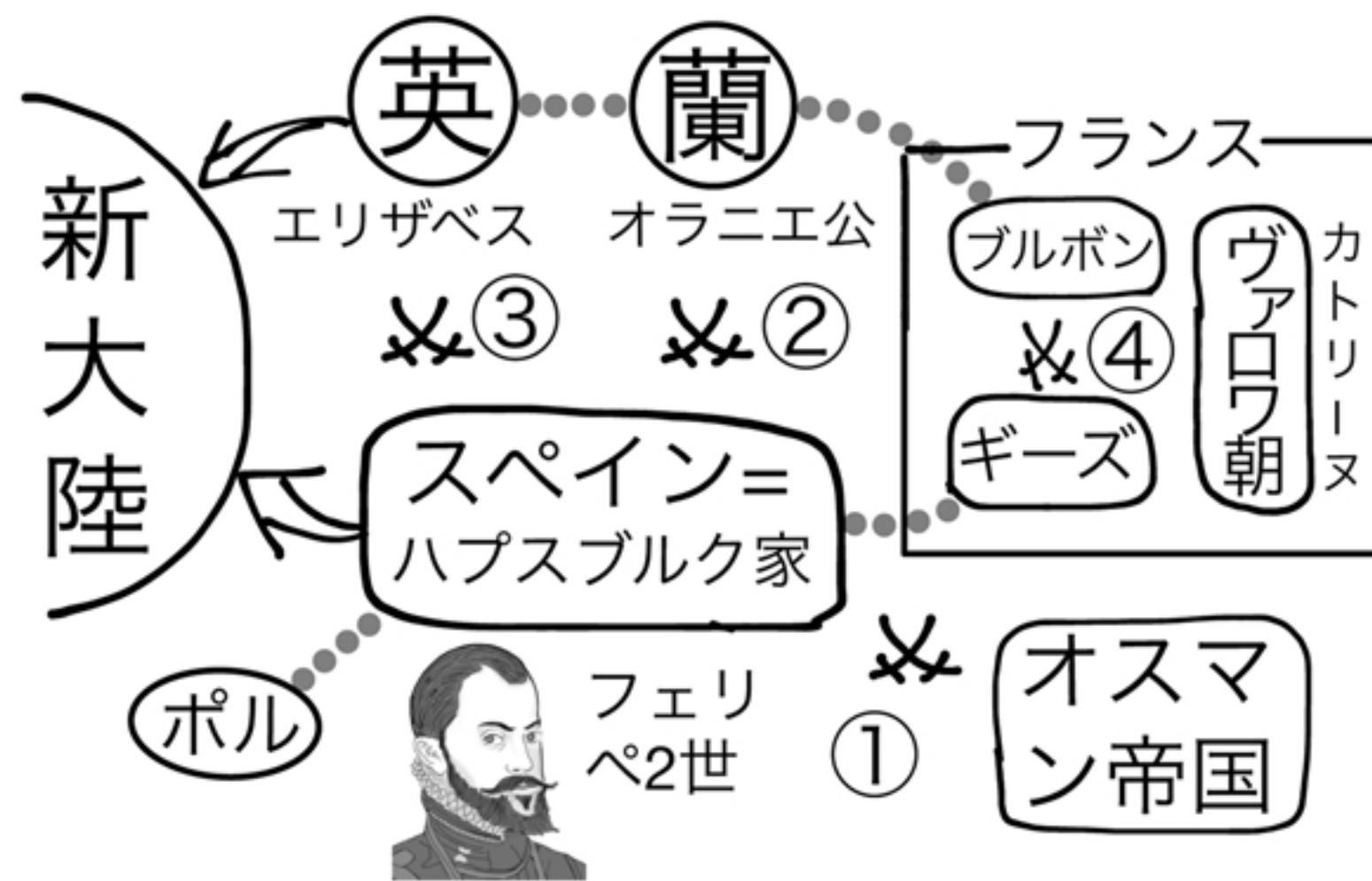


「世界は神が造ったが、
オランダだけは
オランダ人が造った」

Holland ... ネーデルラントの中心的な州
 蘭 ホラント
 英 ホーランド
 葡 オランダ



16世紀 ハプスブルク家の全盛



- ① レバントの海戦 (1571)
- ② オランダ独立戦争 (1568-1648)
- ③ アルマダ海戦(1588)
- ④ ユグノー戦争 (1568-1598)
⇒ナントの勅令(1598)

問 ユグノー戦争の背景と結果について、以下の語句を用いて90字以内で説明せよ。
カトリーヌ ギーズ公ナント

オランダ独立戦争

- 1 フラム
- 2 ゴイセン
- 3 オラニエ
- 4 アントワープ
- 5 ユトレヒト
- 6 ネーデルラント連邦
- 7 アムステルダム

アルマダ

- 8 東インド
- 9 ウェストファリア
- 10 フランス絶対主義
- 11 ヴァロワ
- 12 ブルボン
- 13 フランソワ1世
- 14 イタリア
- 15 カト=カンブレジ

シャルル9世

- 6 カトリーヌ
- 7 ユグノー
- 8 サン=バルテルミ
- 9 ブルボン
- 10 アンリ4世
- 11 ナント
- 12 ルイ13世

三部会

- 14 リシュリュー
- 15 学士院
- 16 ルイ14世
- 17 マザラン
- 18 フロンド
- 19 高等法院
- 20 コルベール

東印度会社

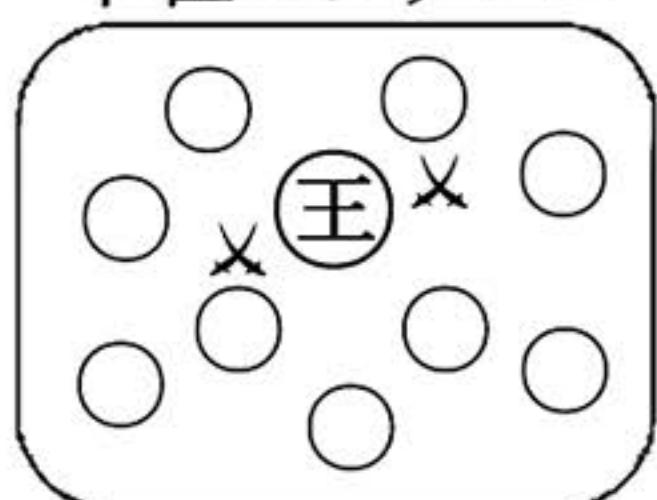
- 21 ボシュエ
- 22 自然国境
- 23 スペイン継承
- 24 ユトレヒト
- 25 ジブラルタル

フランス絶対主義

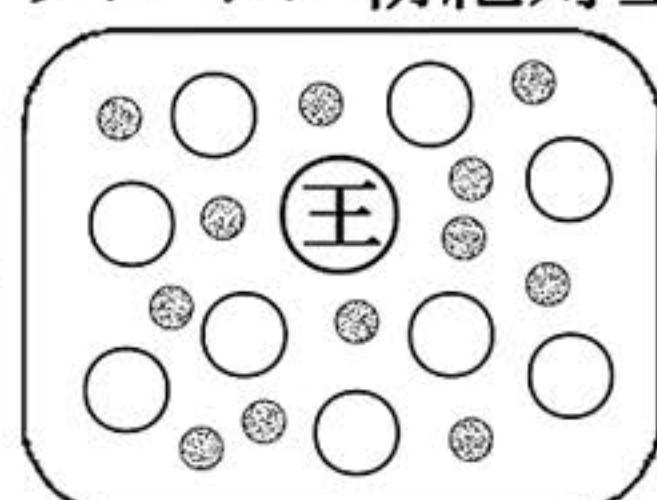
<p>1328- ¹ 朝 : 百年戦争で英に勝利。</p> <p>• ² : 1521- ³ 戰争 : ハプスブルク家と抗争 → カール5世</p> <p>• アンリ2世 : メディチ家のカトリーヌと結婚。</p> <p>1559 ⁴ 条約 : イタリア戦争の講和。 ①仮はイタリアから撤退。②英からカレーを奪回。</p> <p>• ⁵ : 母の ⁶ (メディチ家)が摂政に。</p> <p>1562-98 ⁷ 戰争 : フランスの宗教戦争。 → カトリック ユグノー △スペインと結ぶ旧教徒のギーズ家と新教徒のブルボン家が抗争。 △⁸ の虐殺(72) : パリで新教徒を虐殺。</p> <p>• アンリ3世 : ギーズ家と対立、暗殺(89)。王朝断絶。</p>	<p>(ハプスブルク家)</p> <p>1529 ウィーン包囲①。</p> <p>1555 アウクスブルクの宗教和議 (スペイン=ハプスブルク家)</p> <p>• フェリペ2世</p> <p>1568- オランダ独立戦争</p> <p>1588 アルマダ海戦。</p>
<p>1589-1792 ⁹ 朝 : 仮の全盛期。</p> <p>• ¹⁰ : ユグノー カトリック 新教から旧教に改宗してパリ入城。</p> <p>1598 ¹¹ の王令 : 信仰の自由を認め、内乱終結。</p> <p>• ¹² : 1615 ¹³ の招集停止を整備。</p> <p>宰相¹⁴ が地方貴族を抑圧、官僚制度を整備。 → 1618-48 三十年戦争。 軍事介入</p> <p>☆フランス¹⁵ (アカデミー)創設 : 仮語の統一と普及。</p> <p>• ¹⁶ : 太陽王。宰相¹⁷ が補佐</p> <p>1648- ¹⁸ の乱 : 貴族の牙城¹⁹ が反乱。</p> <p>1661- 国王親政。ヴェルサイユ宮殿の建設。(△82 完成)</p> <p>☆財務総監²⁰ の重商主義政策。 ①絹織物などの手工業を保護。②植民地への輸出拡大。</p> <p>1664 ²¹ 会社再建。(△1604 創設)</p> <p>☆王権神授説 : 神学者²² が提唱。王権は神に由来。</p> <p>☆²³ 説による侵略 : 仮の国際的孤立をまねく。 (南ネーデルラント継承戦争△オランダ侵略戦争△ファルツ戦争)</p> <p>1685 ¹¹ の王令廃止 : 商工業者が国外へ流出。</p> <p>1701- ²⁴ 戰争 : 英・蘭・奥に包囲され苦戦。</p> <p>1713 ²⁵ 条約 : フェリペ5世のスペイン王位を認め、 (①仮とスペインの合併は禁止。②仮は北米植民地の一部を英へ。 ③スペインは、²⁶ ミノルカ島を英へ。</p> <p>1714 ラシュタット条約 : スペインは南ネーデルラント・ナポリを奥へ。</p>	  <p>アンリ4世 リシュリュー</p> <p>マザラン</p>  <p>ルイ14世</p>
	<p>(スペイン=ハプスブルク家)</p> <p>1700 カルロス2世の死により断絶。</p> <p>(スペイン=ブルボン家)</p> <p>→ フェリペ5世 : ルイ14世の孫。 仮の支持で即位。</p>
	<p>※奥=オーストリア</p>

フランス絶対主義

中世のフランス



ブルボン朝絶対主義



○世襲の貴族(諸侯)

●地方長官(官僚)

…王が直接任免。

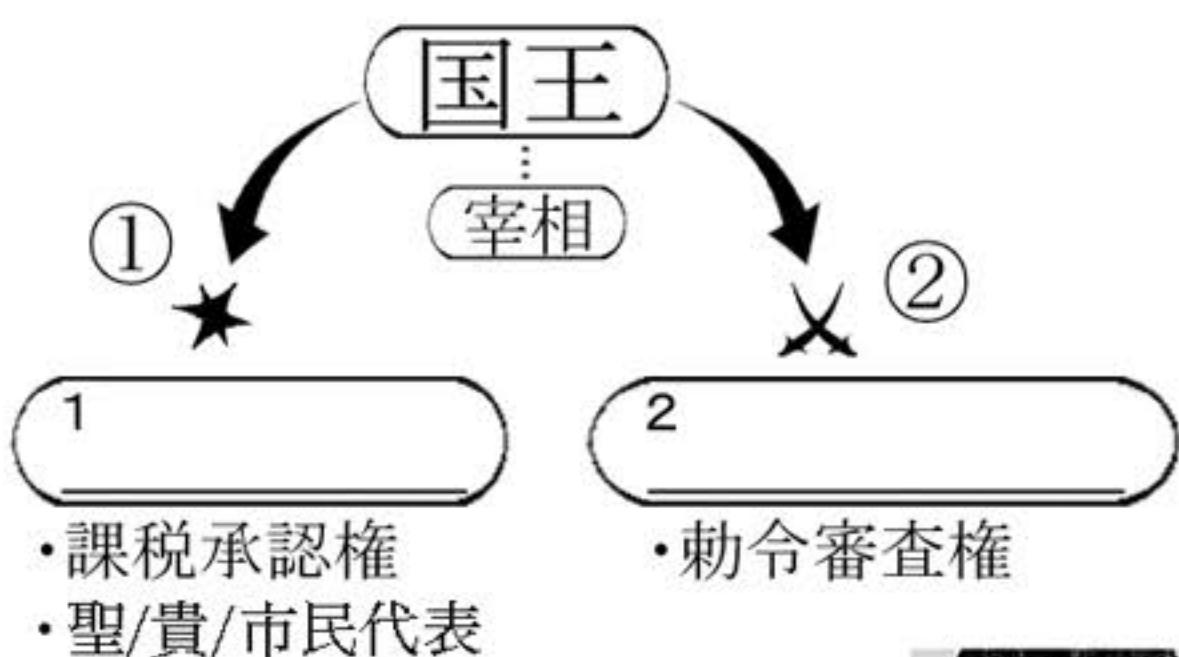
世襲を認めず、

給与を支給する。

問 フランス絶対主義の形成過程について、以下の語句を用いて、90字以内で説明しなさい。

三部会 高等法院 コルベール

中央政府の改革



ルイ14世の親政
(1661-)



財務総監
⁶



ユリの花
(フランス王家の紋章)

ルイ14世



☆重商主義を採用

・官営手工業の育成

・⁷再建(1664)

・⁸植民地建設

⇒英との植民地戦争

☆¹⁰_____説⇒教皇権からの王権の独立。

・¹¹_____廃止(1685)

⇒ユグノー商工業者は英・蘭・普へ脱出。

☆¹²_____説…ライン川以西の領有権を主張。

⇒南ネーデルラント、オランダ、ファルツを侵略。

(解答)

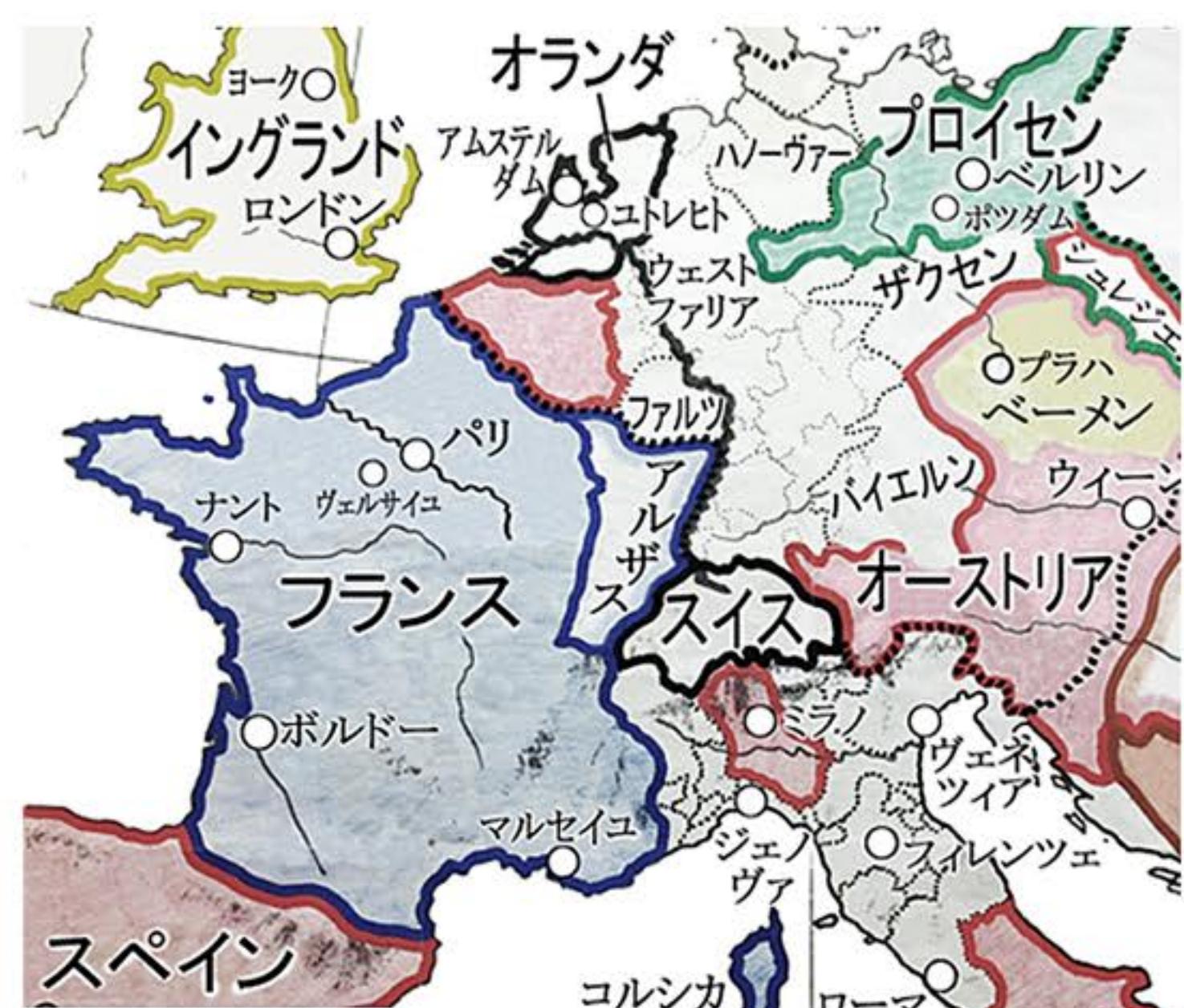
1三部会 2高等法院 3リシュリュー

4マザラン 5フロンド 6コルベール

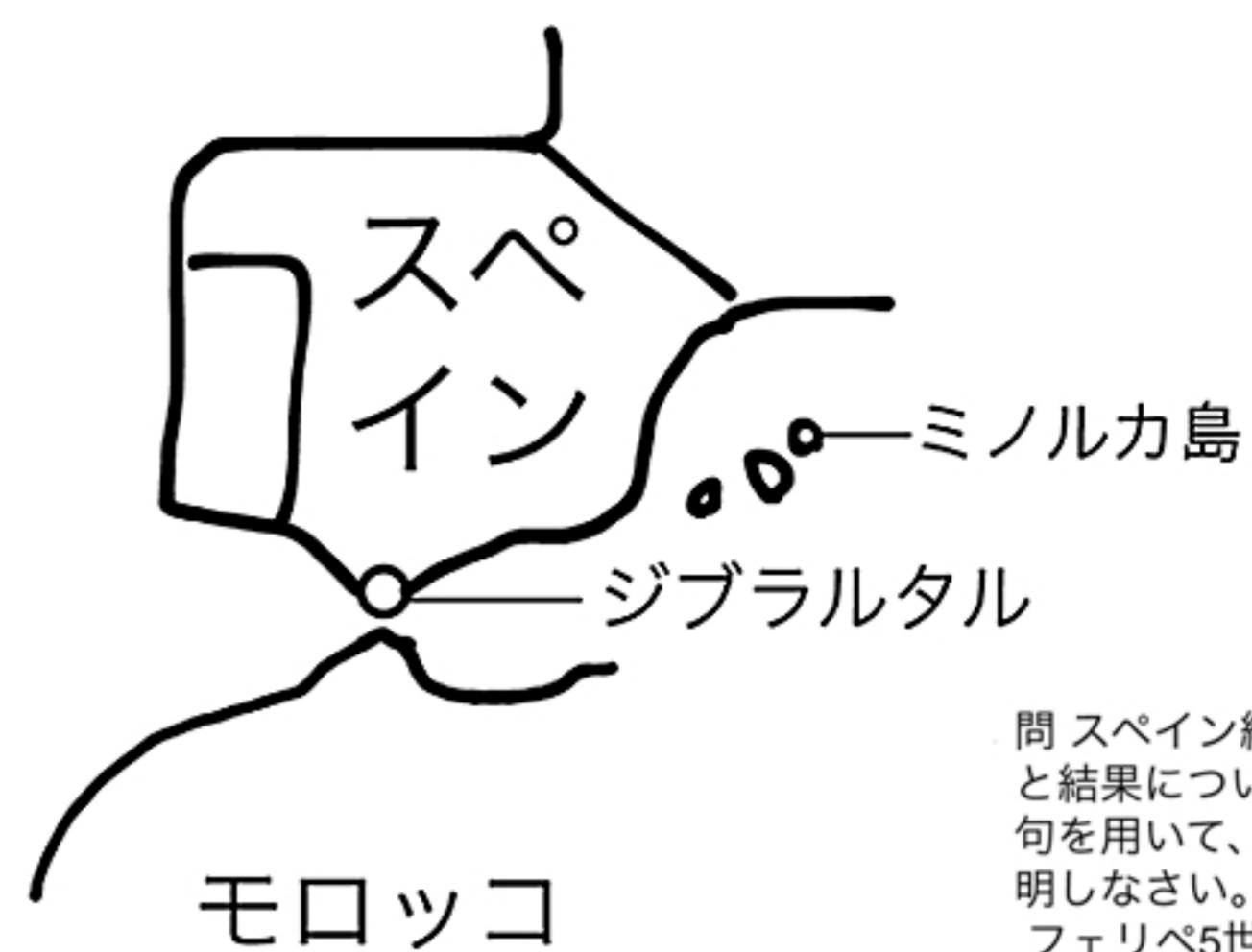
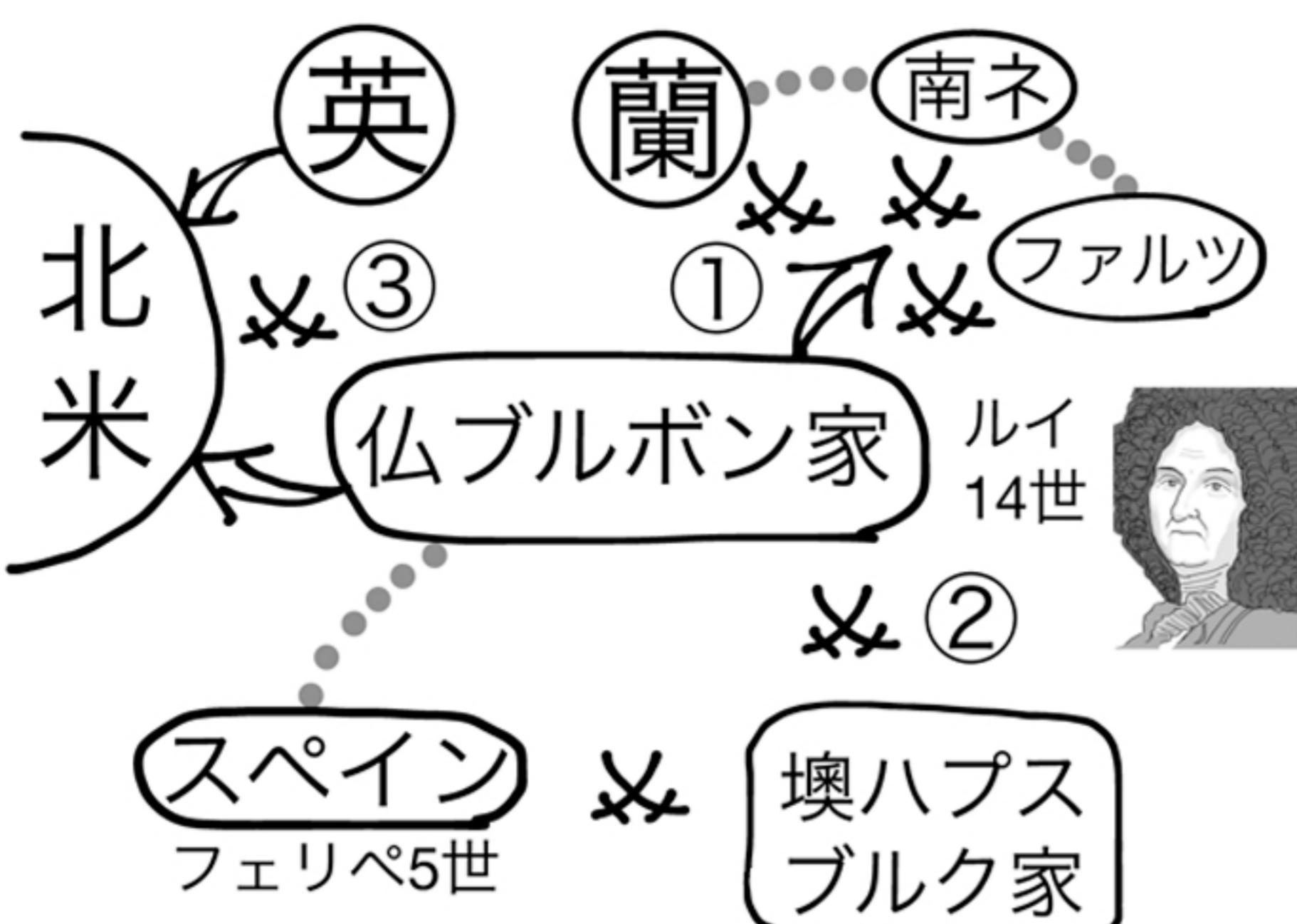
7東インド会社 8ルイジアナ

9ボシュエ 11王権神授

11ナントの王令(勅令) 12自然国境



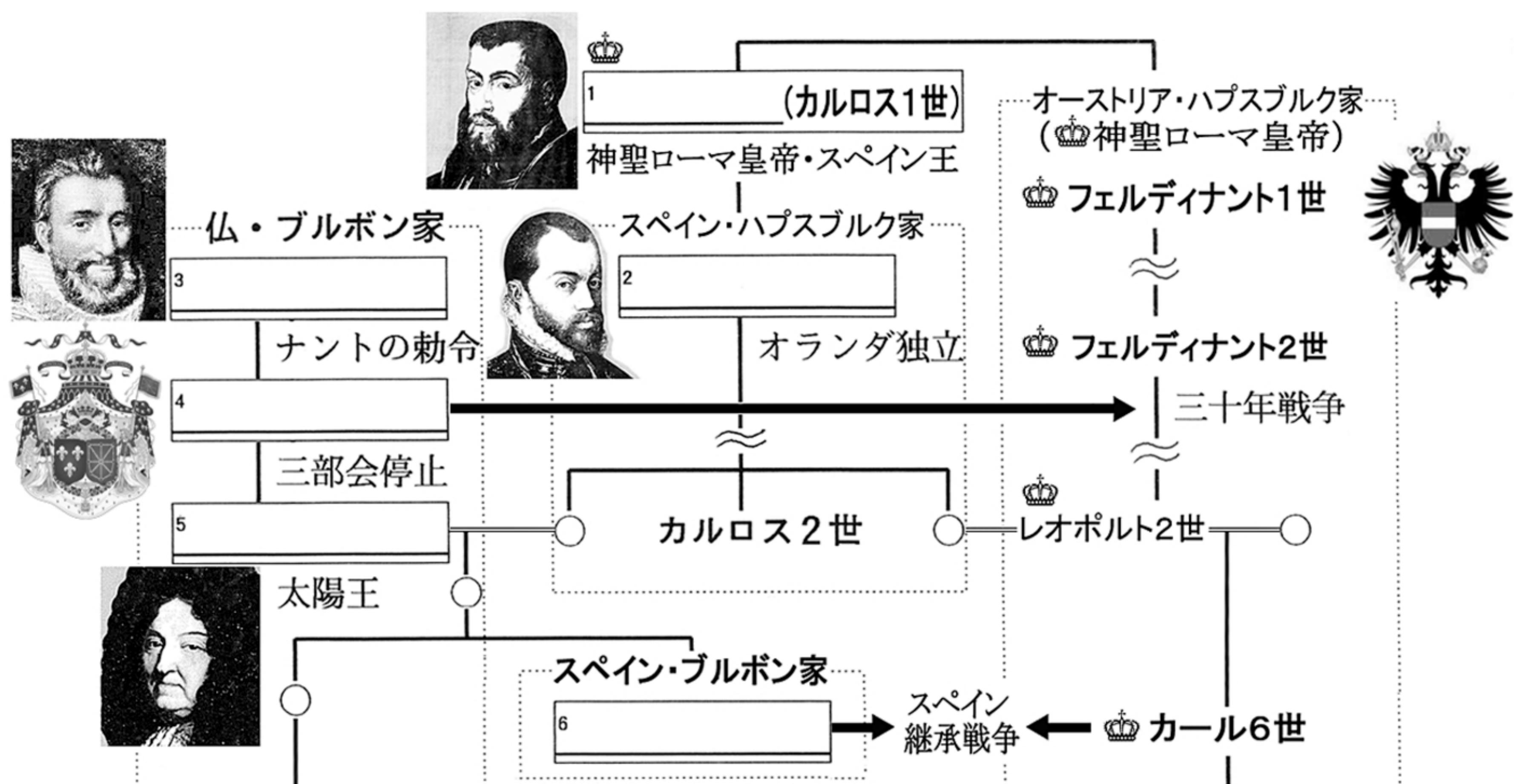
17世紀 ブルボン家の全盛



問 スペイン継承戦争の原因と結果について、以下の語句を用いて、90字以内で説明しなさい。
フェリペ5世 ジブラルタル

- ① 自然国境説に基づく侵略
 - 南ネーデルラント継承戦争
 - オランダ侵略戦争 ③ 北米植民地戦争
 - ファルツ継承戦争 ……・ ウィリアム戦争
 ② スペイン継承戦争 ……・ アン女王戦争
 (1701-13)

ブルボン・ハプスブルク関係系図



1 カール5世 2 フェリペ2世 3 アンリ4世 4 ルイ13世 5 ルイ14世 6 フェリペ5世

イギリス絶対主義と清教徒革命

- 1 テューダー
- 2 ヘンリ7世
- 3 星室庁
- 4 ジエントリ
- 5 ヘンリ8世
- 6 首長法
- 7 修道院
- 8 第1次囲い込み
- 9 トマス=モア
- 10 エドワード6世
- 11 メアリ1世
- 12 エリザベス1世
- 13 統一法
- 14 ドレーク

無敵艦隊

- 15 東インド会社
- 16 シェークスピア
- 17 ステュアート
- 18 ジェームズ1世
- 19 スコットランド
- 20 ピューリタン
- 21 メイフラワー

チャールズ1世

- 22 権利の請願
- 23 長期
- 24 クロムウェル
- 25 鐵騎隊
- 26 ネーズビー
- 27 独立
- 28 長老

イギリス絶対主義と清教徒革命

1485-1603¹

朝

- ² : ばら戦争終結。³ の設置。
- ⇒ 貴族の没落、⁴ (地主) が地方行政を担当。
- ⁵ : 王妃との離婚問題で教皇と対立。
- 1534 ⁶ : 英国教会の創設。教義はカトリック的。
- ⇒ ⁷ 解散: 没収地をジェントリに払い下げる。
- ☆⁸ : ジェントリが牧羊のため貧農を追放。
- ⇒ 人文主義者⁹ が『ユートピア』で批判。
- ¹⁰ : 一般祈祷書制定。教義はカルヴァン派。
- ¹¹ : フェリペ2世と結婚。カトリック復活。
- ¹² : ¹³ (1559) で英国教会確立。
- ☆私掠船: 政府公認の海賊船。スペイン商船を襲い銀を奪う。
- ☆¹⁴ は、マゼランに次ぎ世界周航。海軍提督に。
- ⇒ スペインとの関係悪化。英はオランダ独立戦争を支援。
- 1588 アルマダ海戦: 英艦隊がスペイン¹⁵ を撃破。
- 1600 ¹⁶ 設立: 喜望峰以東の貿易独占権。
- ☆英ルネサンス文化全盛: ¹⁷ の四大悲劇。



ヘンリ8世

(ハプスブルク家)

• フェリペ2世

68- オランダ独立戦争。



メアリ1世



エリザベス1世

1603-49¹⁸

朝①

- ¹⁹ : ²⁰ 王・英王を兼ねる。
- 王権神授説を唱え、カルヴァン派²¹ を弾圧。
- 1620 ²² 号のプリマス上陸: 清教徒の北米移住。
- ²³ : 議会が²⁴ を提出(28)。
- ⇒ 11年間の専制。国教会強制に²⁰ が反乱(39)。
- 1640 短期議会: 王は戦費調達を求めるが議会は拒否。
- ⇒ ²⁵ 議会: 王に「大抗議文」を提出、王権を制限。
- 1642-49²¹ 革命: 王党派と議会派との内戦。
- ⇒ 議会派の²⁶ が²⁷ を組織。
- ⇒ ²⁸ の戦い: 議会の新型軍が王党軍を破る。
- ⇒ 国王逮捕。共和政を唱えるクロムウェルら²⁹ 派は、立憲君主政を唱える³⁰ 派を追放、国王処刑。



ジェームズ1世



チャールズ1世

権利の請願(1628)

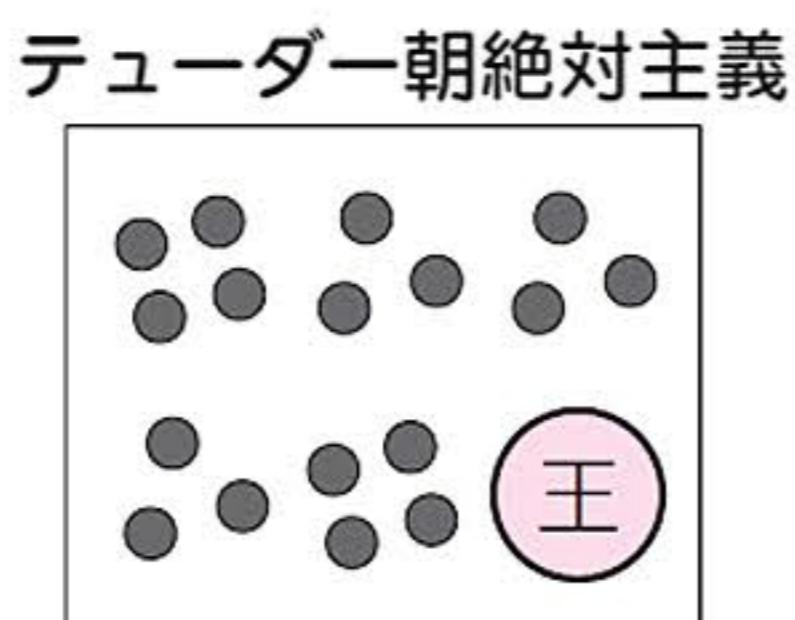
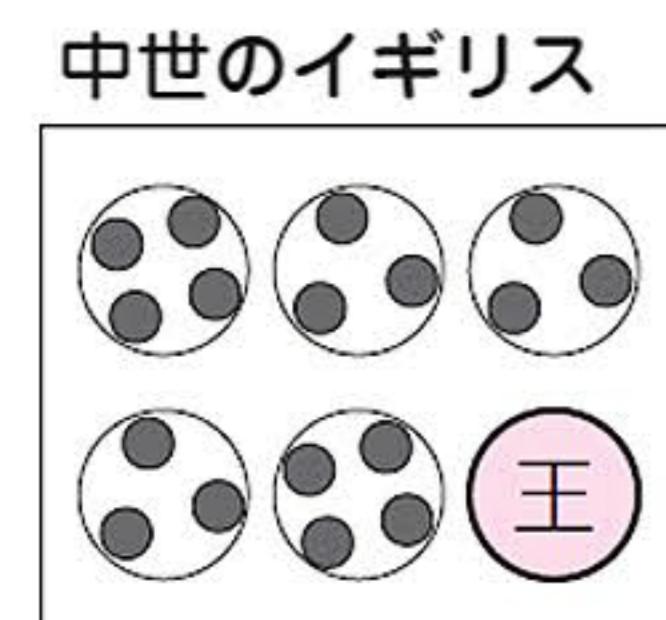
イングランドの自由の大憲章(マグナカルタ)
とよばれる法により、いかなる自由民も、法によらずに逮捕・投獄されたりすることはない、と規定されております。

我らは、いつも尊き陛下に、以下のことを願い申し上げます。…

何人も、議会一般法による同意なしには、いかなる上納金、税金を強制されないこと。これを拒否したことに対して、何人も…監禁されたり…投獄または拘留されないこと。

イギリス絶対主義

第1次囲い込み



→
バラ戦争

○ 大貴族

● 騎士 …下級貴族。
下院議員を選出。

● ジェントリ(郷紳)

- ・地主、牧羊、毛織物業者。
- ・王から治安判事に任命。
- ・無給なので官僚ではない。
⇒王に反抗できる。

新大陸への
毛織物輸出
を拡大 !!



共有地



◀ 大法官トマス＝モア

『ユートピア』で囲い込み批判。
首長法に反対、反逆罪で刑死。

問 第1次囲い込みについて、
以下の語句を用いて90字以内
で説明しなさい。
新大陸 ジェントリ

① 首長法 (1534)

統一法 (1559)

② 修道院を廃止。

⇒その土地を没収、払い下げ。

③ オランダ独立戦争を支援。

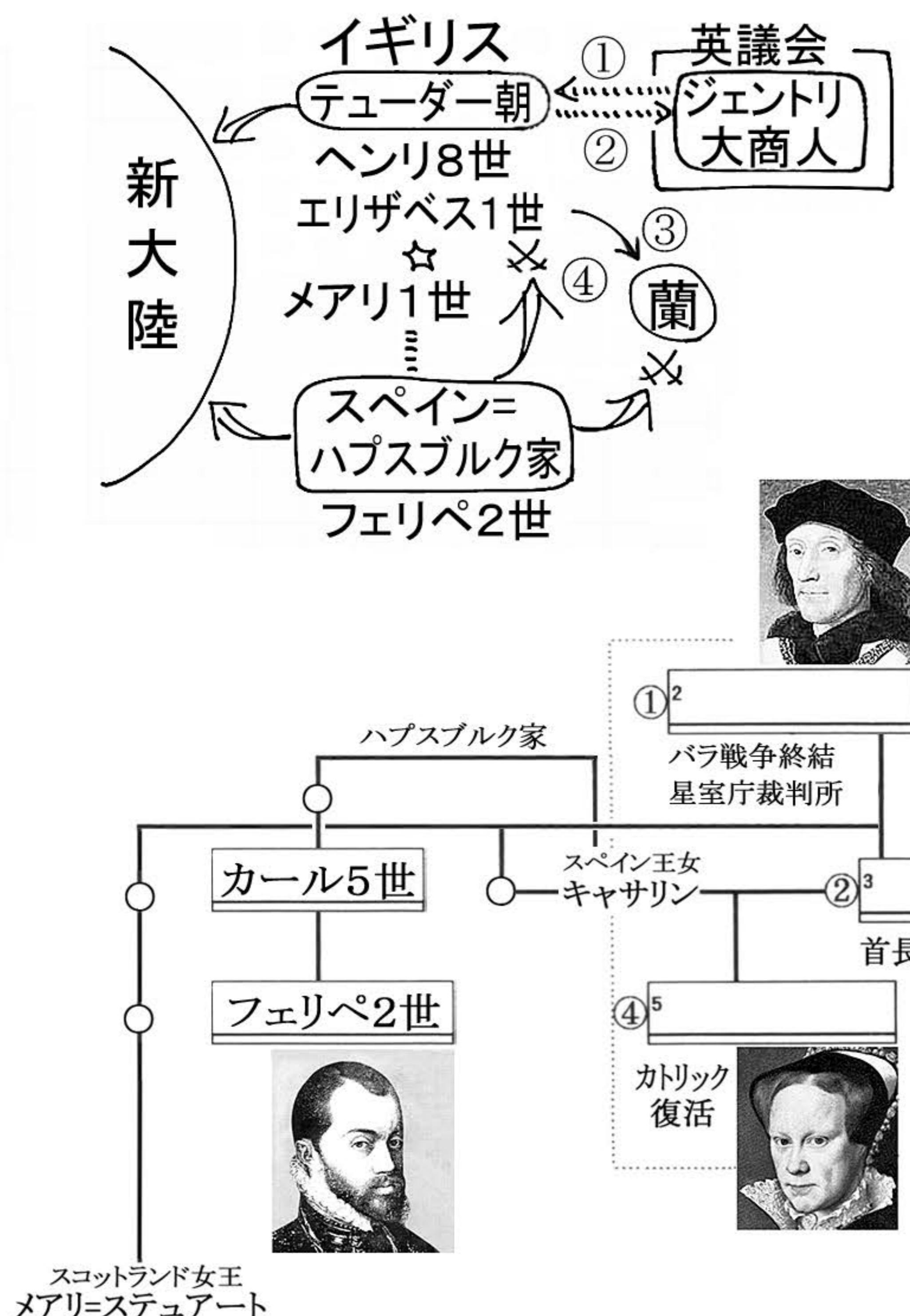
④ アルマダ海戦 (1588)

☆英の王位継承法

- ・女子も継承できるが、男子を優先。
- ・庶子（愛人の子）は継承権なし。
- ・カトリック教会は離婚を認めない。

1 朝

問 英テューダー朝の宗教
政策について、以下の語句
を用いて、90字以内で説
明しなさい。
首長法 メアリ1世



(系図) 1 テューダー 2 ヘンリ7世
3 ヘンリ8世 4 エドワード6世
5 メアリ1世 6 エリザベス1世

王政復古と名誉革命

- 1 水平
- 2 アイルランド
- 3 航海法
- 4 護国卿
- 5 チャールズ2世
- 6 審査法

7 人身保護法

- 8 ジェームズ2世
- 9 トーリー
- 10 ホイッグ
- 11 名誉
- 12 ウィリアム3世
- 13 権利の宣言
- 14 権利の章典
- 15 ロック
- 16 アン
- 17 大ブリテン
- 18 スコットランド
- 19 スペイン継承

20 ハノーヴァー

- 21 ジョージ1世
- 22 ホイッグ
- 23 ウォルポール
- 24 責任内閣
- 25 君臨すれども
統治せず

王政復古と名誉革命

-----1649-60 共和政（コモンウェルス）-----

- 1649 参政権の平等を求める¹ _____ 派を弾圧。
- 1649 旧教徒の拠点² _____ を征服、植民地化。
⇒住民は土地を奪われ、英人不在地主の小作人に転落。
- 1651 ³ _____ : オランダ船の入港禁止 ⇒ 英蘭戦争。
- 1653-58 クロムウェルが⁴ _____ に就任。軍事独裁。



クロムウェル

1660-1714 ステュアート朝②

- ⁵ _____ : クロムウェルの死後、王政復古で即位。
⇒ ルイ14世と密約、カトリック復活を画策 ⇒ 議会の抵抗。
- 1673 ⁶ _____ : 公職に就く者を、英國教徒に限る。(注)
- 1679 ⁷ _____ : 法によらない逮捕を禁止。
- ⁸ _____ : 旧教徒だが男子がないため即位。
⇒
 - ⁹ _____ 党 : ジェームズ即位容認派 (⇒保守党)
 - ¹⁰ _____ 党 : ジェームズ即位反対派 (⇒自由党)
⇒ 男子出生(88)で、旧教王朝存続の危機 ⇒ 両派が結束。
- 1688 ¹¹ _____ 革命 : 議会がジェームズ2世廃位を決議。
⇒ オランダ総督夫妻を新しい国王として招く。
- ¹² _____ - _____ : オランダ総督夫妻。
- 1689 議会が¹³ _____ を発表。新国王は承認。
⇒ ¹⁴ _____ として立法化 : 英国立憲政治の確立。
- ☆政治学者¹⁵ _____ は『統治論二篇』(1690)で革命擁護。
- ¹⁶ 女王 : ¹⁷ _____ 王国成立(1707)。
: 英国と¹⁸ _____ が対等に合併。
- 1701-13 ¹⁹ _____ 戦争で仏・スペインに勝利。
⇒ 北米植民地を拡大、ジブラルタルとミノルカ島を獲得。



チャールズ2世

(注) カトリック教徒のほか、非国教徒
(ピューリタン)も公職から排除された。



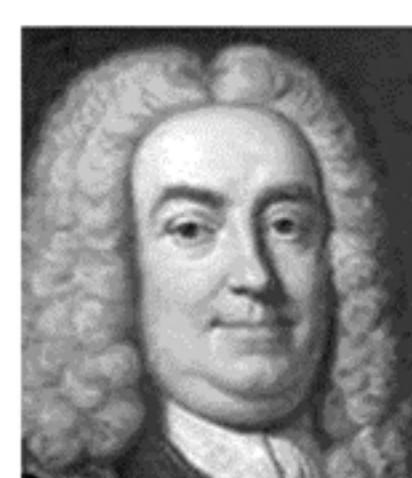
ジェームズ2世

『権利の章典』(1689)

- (1) 王は、その権限によって議会の同意なしに法の効力を停止したり、法の執行を停止したりする権力があるという主張は、違法である。
- (4) 国王大権を口実として、議会の承認なしに…王の使用のため金銭を徴収することは違法である。
- (6) 議会が同意しない限り、平時に王国内で常備軍を徴集し、維持することは、法に反する。
- (8) 国会議員の選挙は自由でなければならない。



ジョージ1世

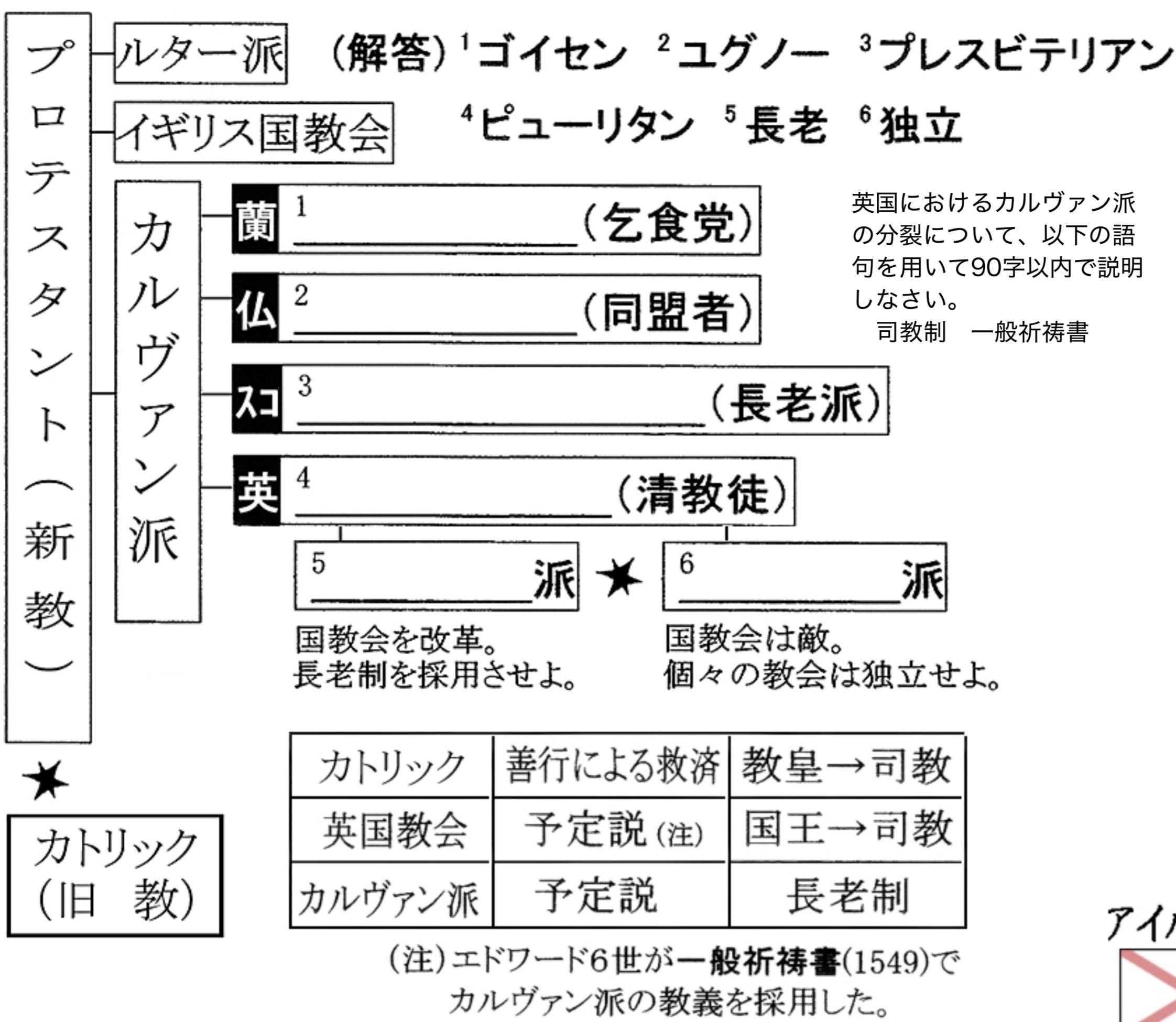


ウォルポール

1714-²⁰ _____ 朝(1917 ウィンザー朝と改称)

- ²¹ _____ : 独の²⁰ _____ 選帝侯を兼ねる。
- 1721 ²² _____ 党の²³ _____ が初代首相に。
- ☆²⁴ _____ 制 : 議会多数派の政党が内閣を組織し、国王に対してではなく、議会に対して政治責任を負う。
国王は国家の象徴。“王は²⁵ _____ ”

プロテスタント教会の分裂



フランスの場合

ブルボン朝
☆ ルイ13世 税

三部会 地方長官

イギリスの場合

スチュアート朝
☆ チャールズ1世

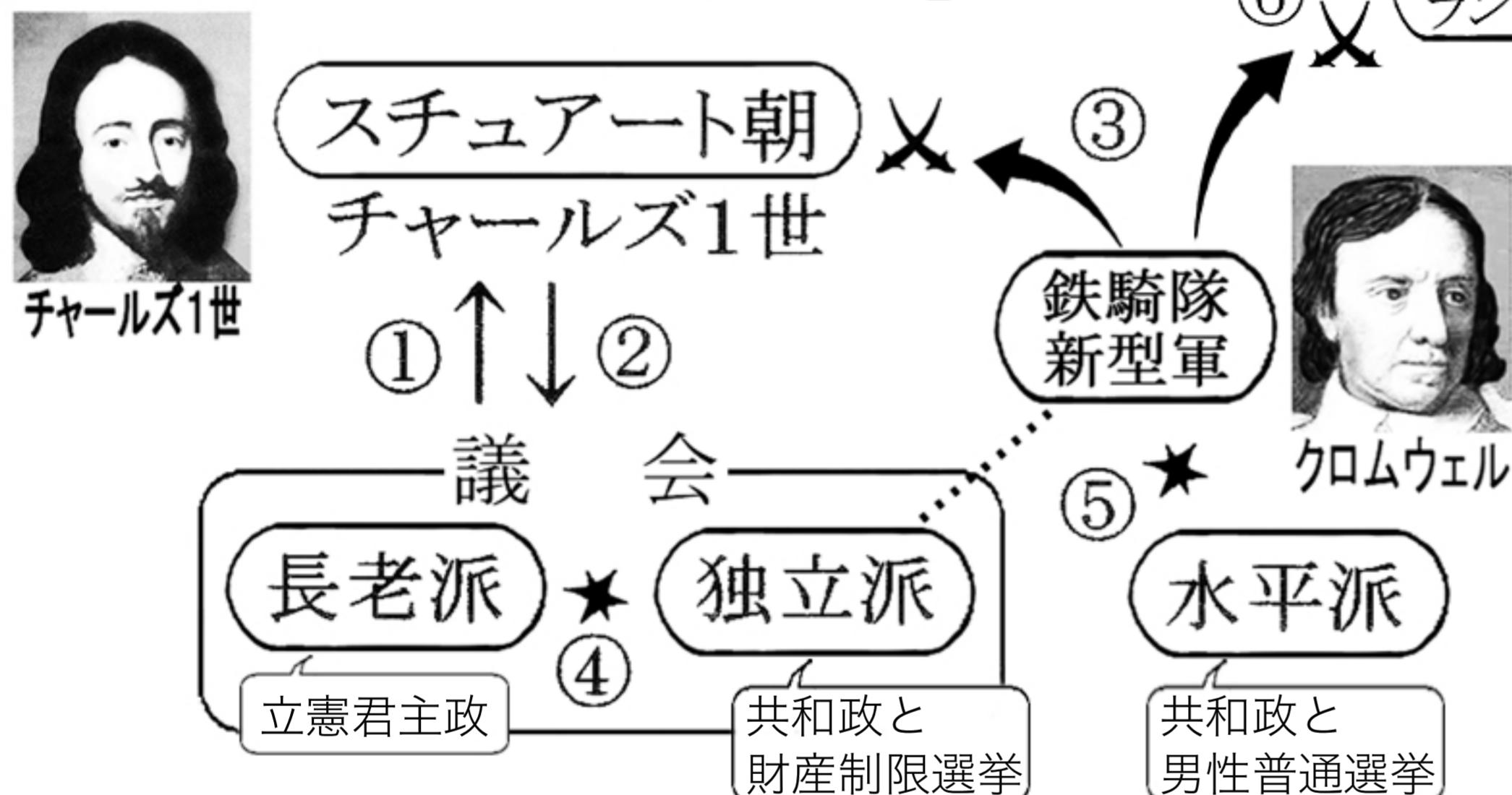
スコットランド反乱鎮圧に臨時課税を。

議会(ジェントリ) = 治安判事(ジェントリ)

議会を開け!!



イギリス革命の流れ①



① ¹ (1628)

② 議会解散、11年間の専制

③ ² (1642-49)

⇒ ネーズビーの戦い(1645)に勝利

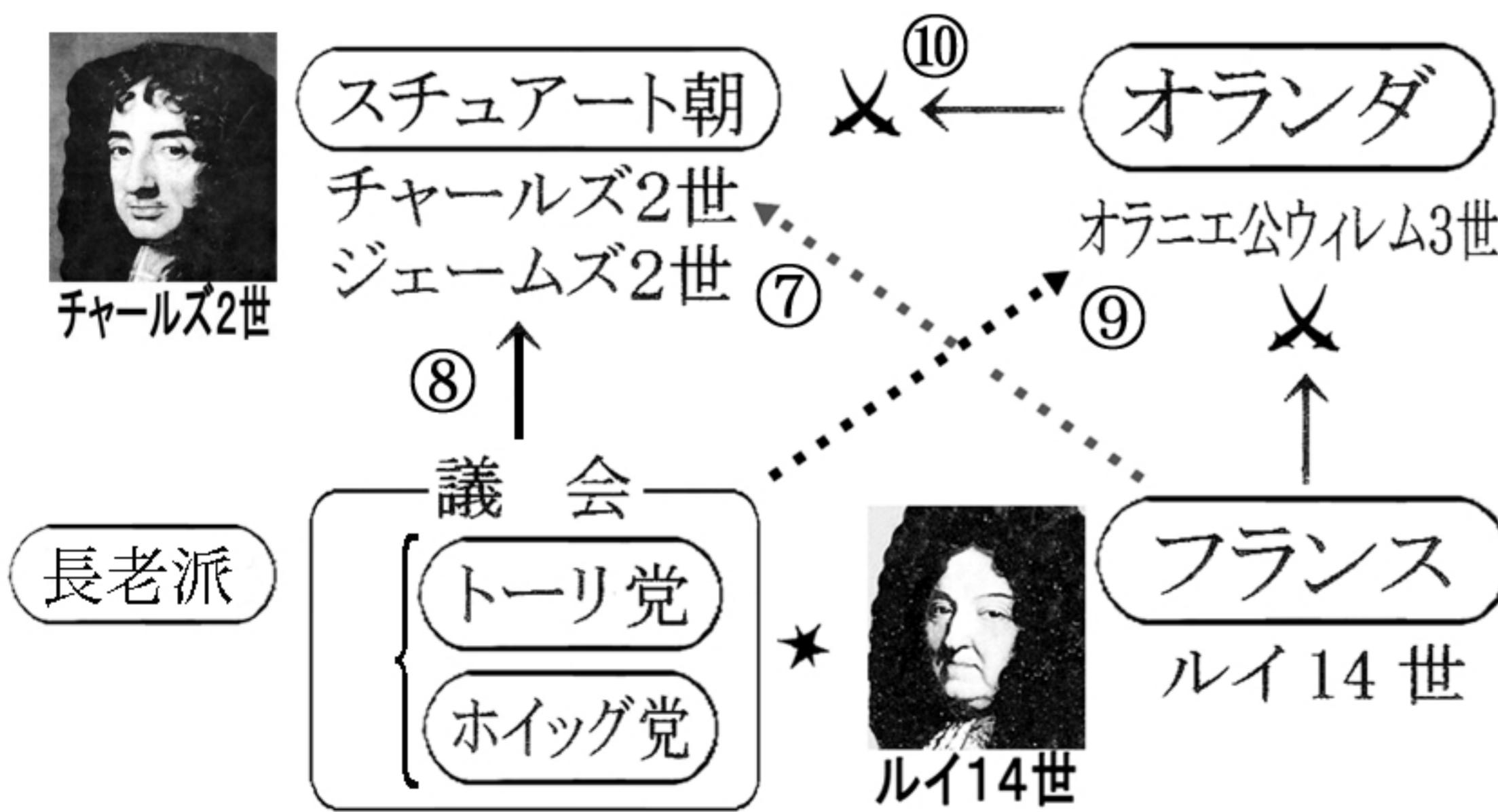
④ 長老派を弾圧

⑤ 水平派を弾圧

⑥ アイルランド遠征

ピューリタン革命の背景について、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。
権利の請願 長期議会 スコットランド

イギリス革命の流れ②



⑦ ドーヴァーの密約(カトリック復活)

⑧ ³ (73)・人身保護法(79)
→ 公職から国教徒以外を排除

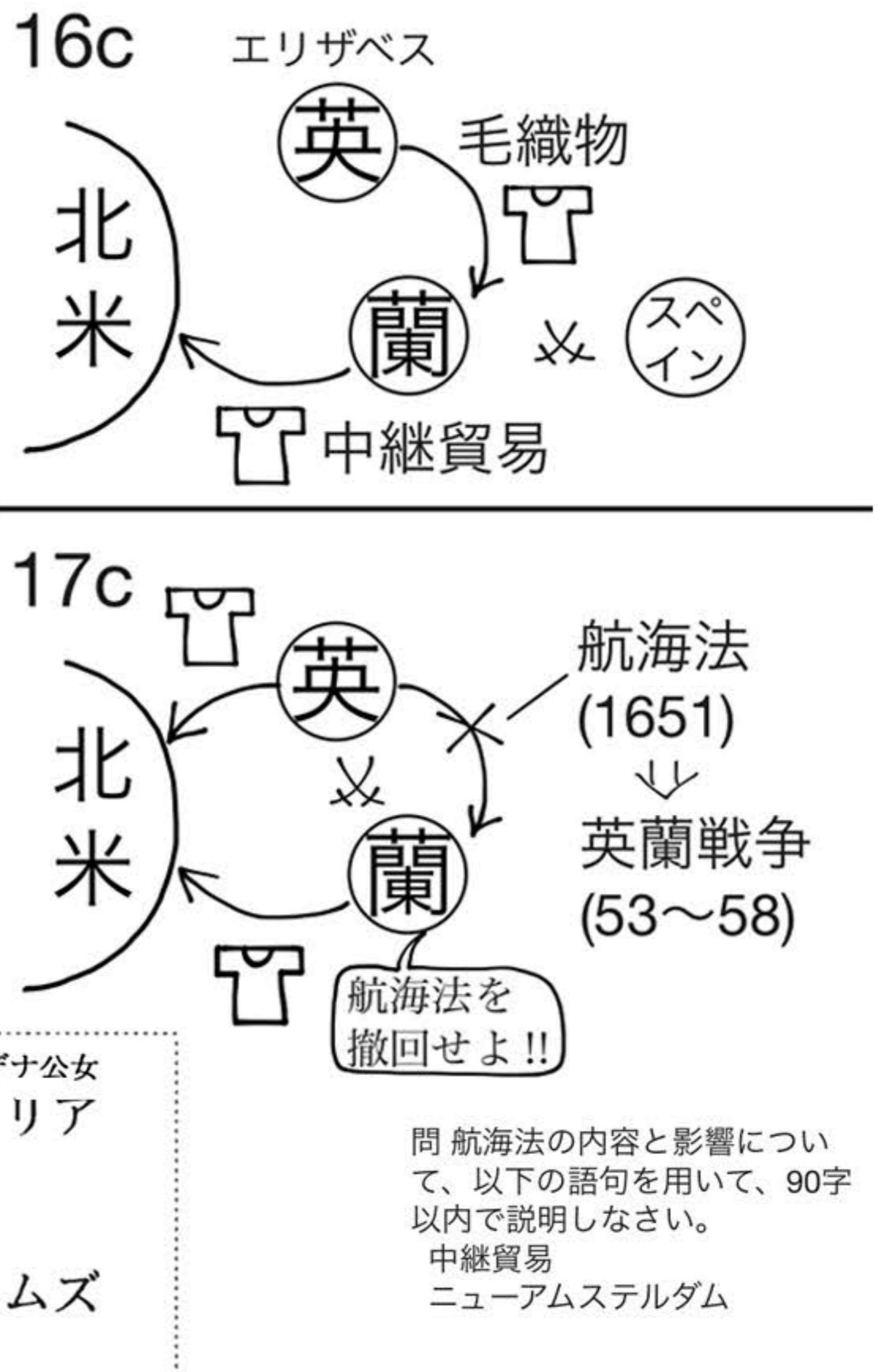
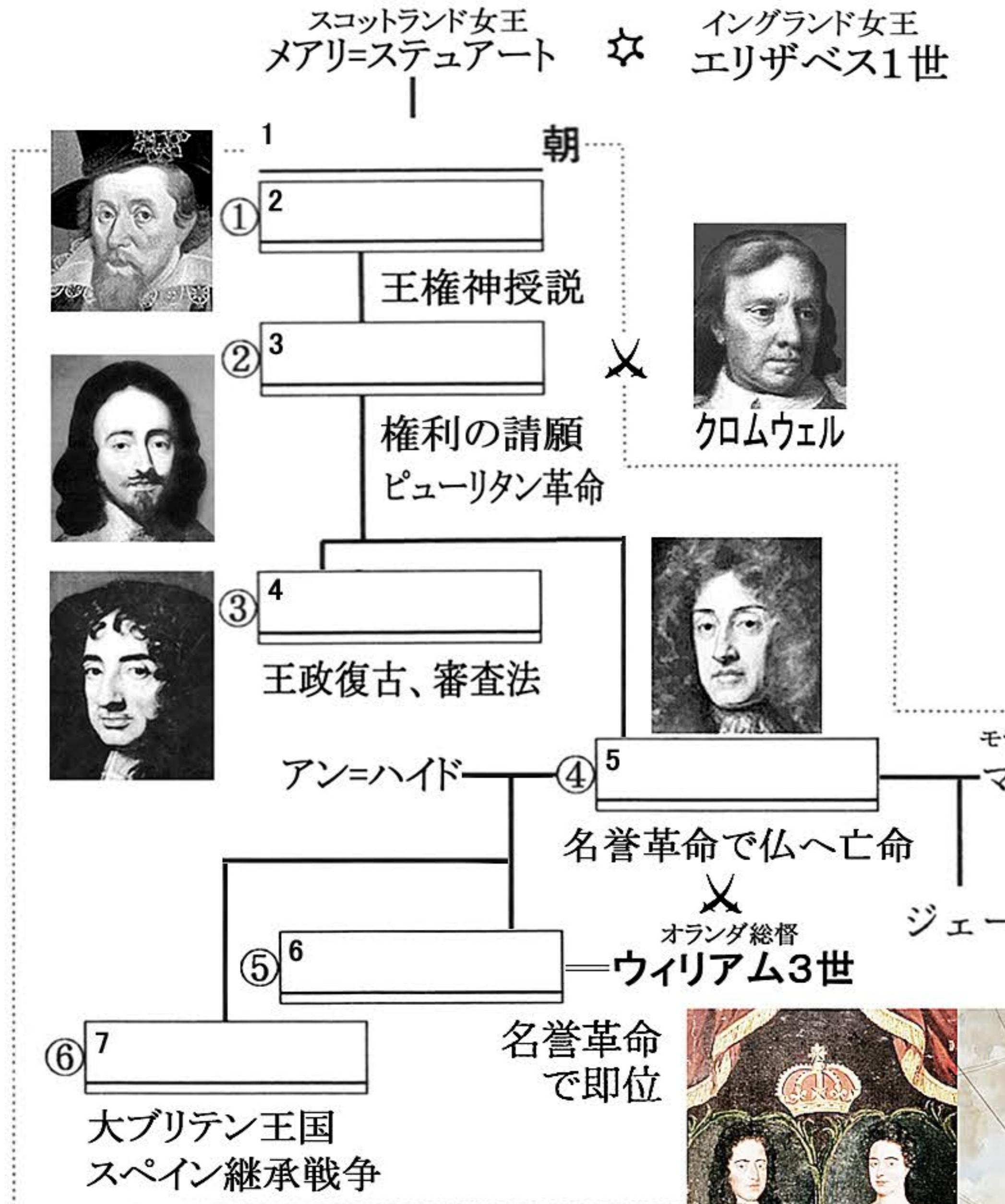
⑨ オランダ総督夫妻を英王として招く

⑩ ⁴ (1688)

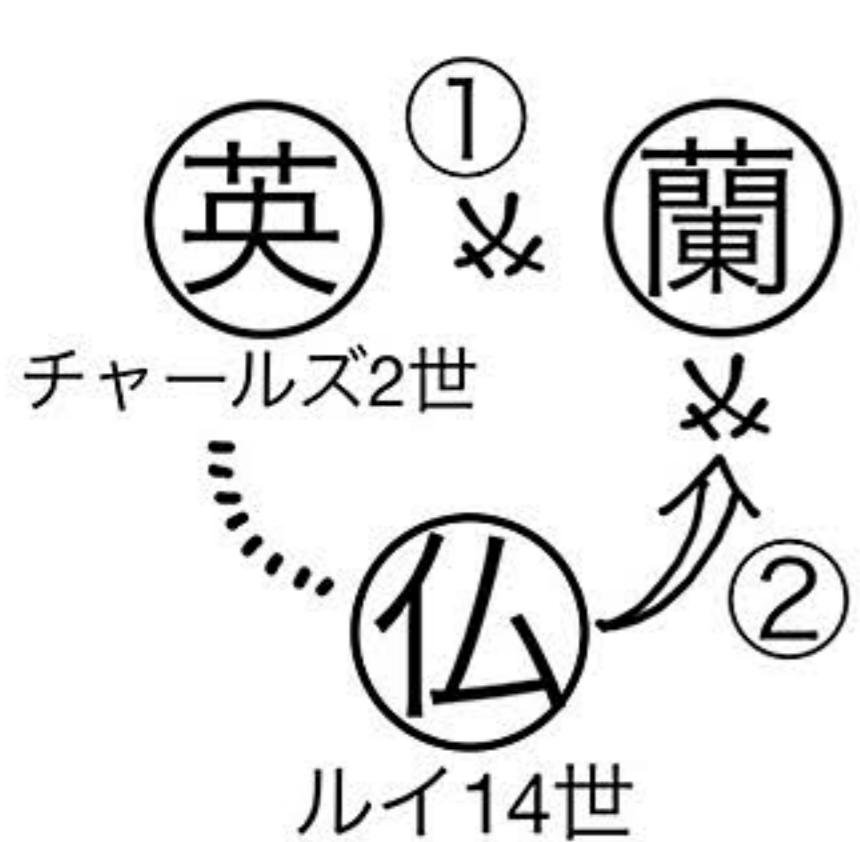
独立派

(解答) ¹ 権利の請願 ² ピューリタン革命 ³ 審査法 ⁴ 名誉革命

イギリス革命関係系図



英・蘭・仏3国関係の変化



- ① 英蘭戦争
② オランダ侵略
(自然国境説)



- ③ 名誉革命(1688)
④ ジェームズ2世亡命
⑤ ウィリアム王戦争
(北米植民地戦争)

責任内閣制 (議院内閣制)



三十年戦争

1517 ルター『95か条』¹ ⇔皇帝と新教諸侯との内戦(シュマルカルデン戦争)。

1555 ¹ _____ の宗教和議：カトリックとルター派を公認、諸侯が宗派を選択。

⇒住民に信仰の自由なし⇒ハプスブルク家のフェルディナント2世がカトリックを強制。

1618-1648 ² _____ 戦争：ドイツの宗教戦争に各国が介入し、泥沼化。

①³ _____ (チェコ)の新教徒が反乱⇒両ハプスブルク家(皇帝・スペイン)が弾圧。

②デンマーク王クリスティアン4世、スウェーデン王⁴ _____ が新教徒側に参戦。

③ハプスブルク家の傭兵隊長⁵ _____ が迎撃。} 各国は傭兵隊を動員、火砲を
⇒リュッツェンの戦いでスウェーデン勝利(王は戦死)。} 使用する大規模な戦闘に。

④仏(宰相⁶ _____)が新教徒側に参戦。} 傭兵の略奪でドイツは荒廃。

1648 ⁷ _____ 条約：仏宰相マザランが主導。ハプスブルク家弱体化が目的。

①領邦(諸侯・都市)の⁸ _____ (独立)を承認。“神聖ローマ帝国の死亡証書”

②⁹ _____ 派を公認⇒¹⁰ _____ ・ _____ の独立を正式に承認。

③¹¹ _____ をフランスへ、西ポンメルンなどをスウェーデンへ割譲。

プロイセンの台頭

☆プロイセン： ¹² _____ 辺境伯	☆オーストリア：ハプスブルク家。
と ¹³ _____ 騎士団が合体、公国となる。	1683 ウィーン包囲②：オスマン軍を撃退。
⇒ ¹⁴ _____ 家が世襲。	⇒ ¹⁶ _____ 条約(99)：ハンガリー獲得。
⇒スペイン継承戦争で奥を支援、王位を得る。	・カール6世：1701-スペイン継承戦争。
・フリードリヒ=ヴィルヘルム1世：兵隊王。軍備増強。	1713 国事詔書：女子の相続権を明記。
・ ¹⁵ _____ : 大王。奥に挑戦。	・ ¹⁷ _____ : カール6世の娘。

1740-48 ¹⁸ _____ 戦争：ザクセン公、バイエルン公、スペイン=ブルボン家が継承権を要求。

⇒仏ブルボン家・普が介入⇒アーヘン和約(48)で普が¹⁹ _____ 地方を得る。

⇒²⁰ _____ 革命(56)：領土奪回をめざす奥ハプスブルク家が宿敵の仏ブルボン家と同盟。

1756-63 ²¹ _____ 戦争：孤立した普が先制攻撃⇒⇒仏・露が奥を、英が普を支援。

⇒露の戦線離脱で普が勝利⇒フベルトウスブルク条約(63)で普のシュレジエン領有が確定。

1772-95 ²² _____ 分割：同国はヤゲウォ朝断絶後、選挙王制(1572-)で弱体化。

72 国王と大諸侯との内紛に乘じ、露の²³ _____ ・普・奥が共同出兵。

93 露、普が再出兵。奥は仏革命の激化(93 ルイ16世処刑)のため参加できず。

95 ²⁴ _____ 率いる国民軍を露軍が鎮圧、王国滅亡(1795)。

(解答)
 1 アウクスブルク 2 三十年 3 ベーメン 4 グスタフ=アドルフ 5 ヴァレンシュタイン 6 リシュリュー
 7 ウェストファリア 8 国家主権 9 カルヴァン 10 スイス・オランダ 11 アルザス 12 ブランデンブルク 13 ドイツ
 14 ホーエンツォレルン 15 フリードリヒ2世 16 カルロヴィツツ 17 マリア=テレジア 18 オーストリア継承
 19 シュレジエン 20 外交 21 七年 22 ポーランド 23 エカチェリーナ2世 24 コシューシコ

三十年戦争(1618-48)

ハプスブルク家の弱体化！

スウェーデン
デンマーク



バルト海 の霸權！

- ① _____の反乱
② スペインの参戦
③ デ王クリスティアン4世、
 ス王_____が介入
④ 仏宰相_____が介入

(解答)

① ベーメン
③ グスタフ=アドルフ
④ リシュリュー

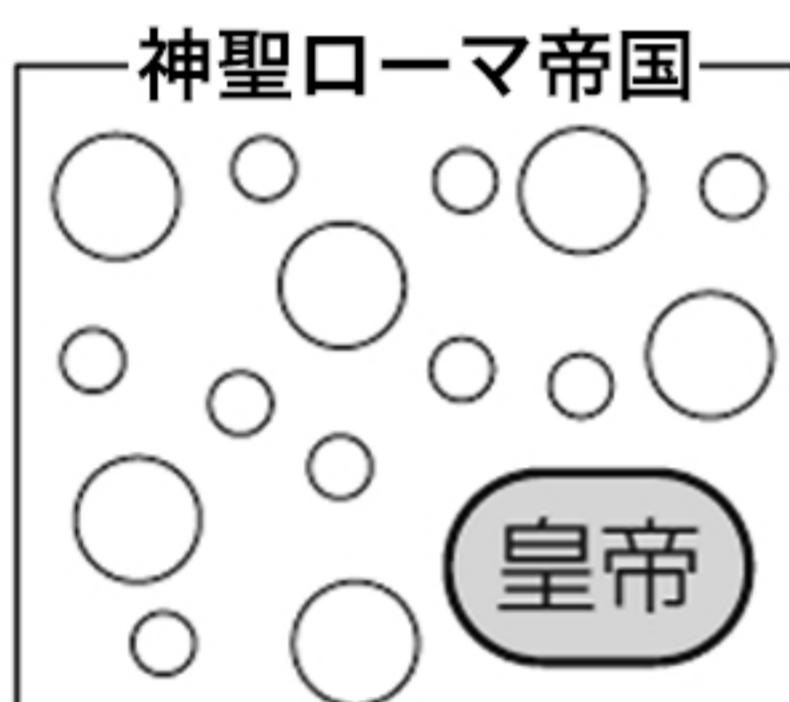
問 三十年戦争をめぐる国際関係と、戦争の結果について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。

問 三十年戦争をめぐる国際関係と、戦争の結果について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。

グスタフ＝アドルフ
アルザス 領邦

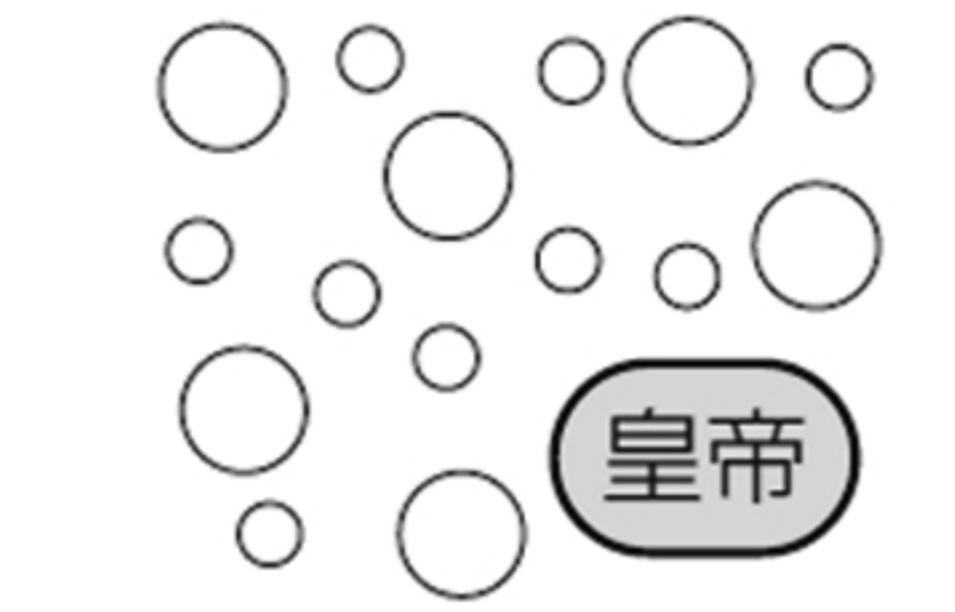


▼中世のドイツ



- 領邦（諸侯・都市）
が自治権を持つ

▼ウェストファリア体制



- 領邦に国家主権
→神聖ローマ帝国の解体



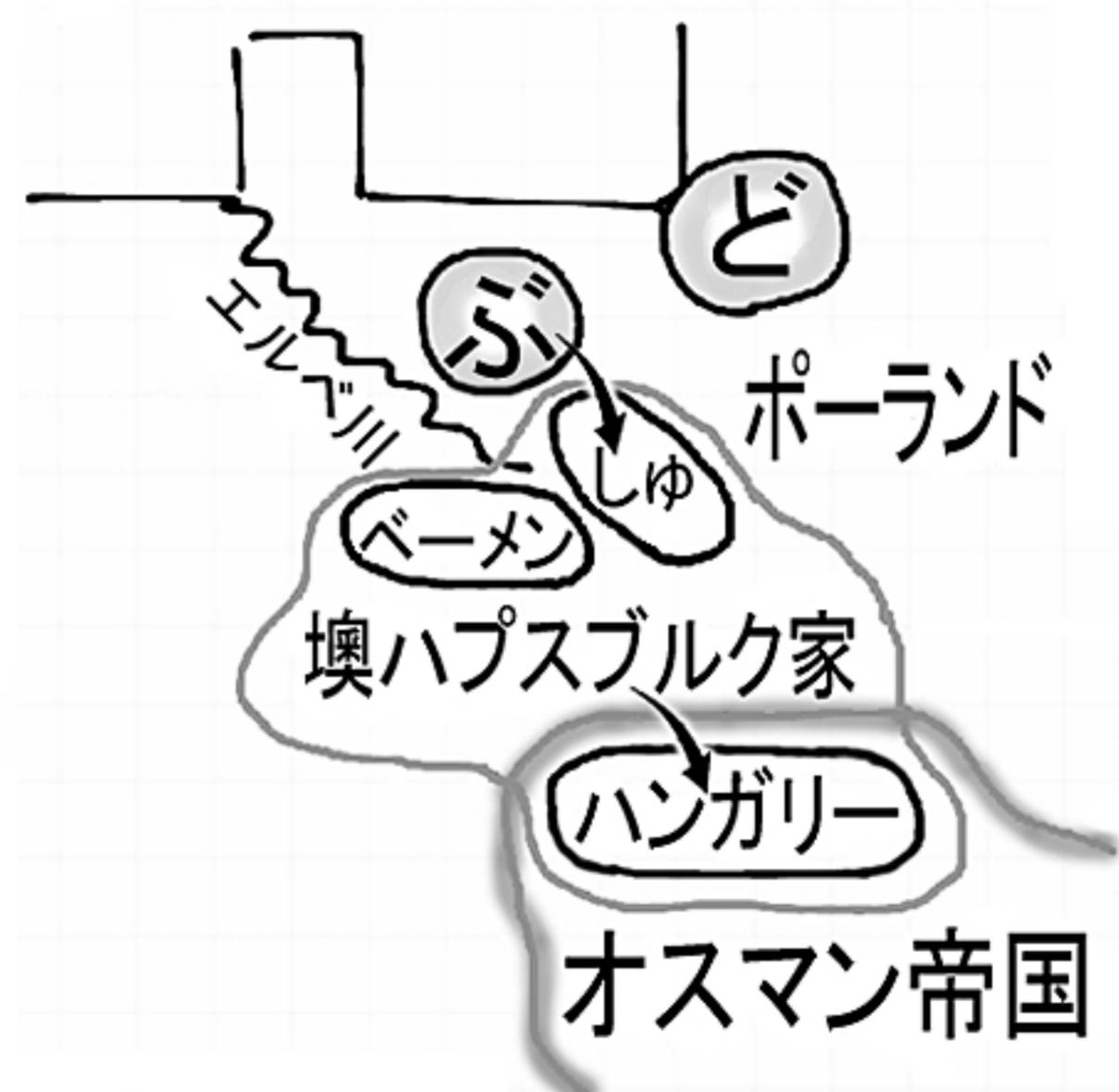
▲ リュツェンの戦い(1632) ：グスタフ＝アドルフの戦死



▲ ウェストファリア会議(1648)

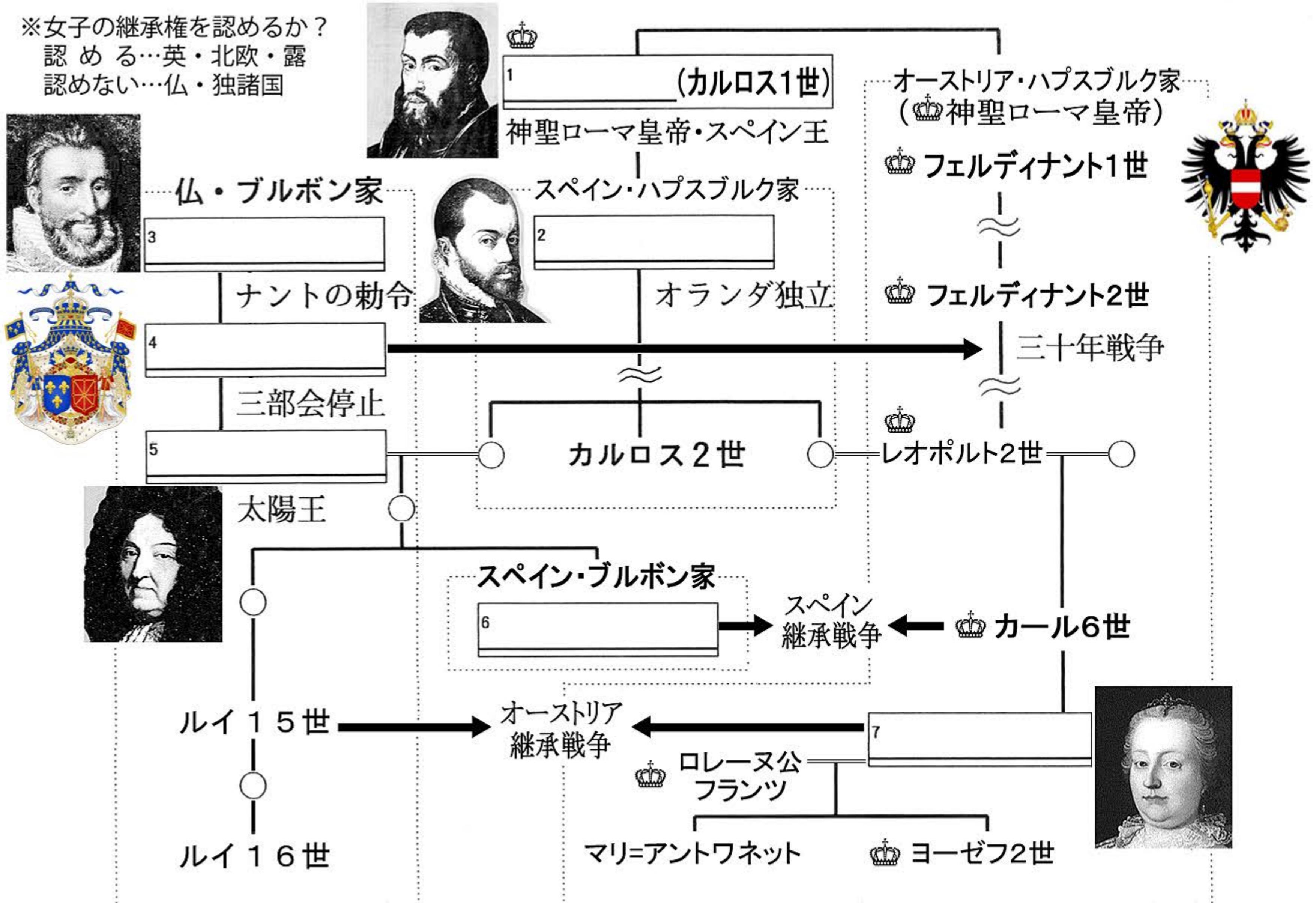


プロイセンの台頭



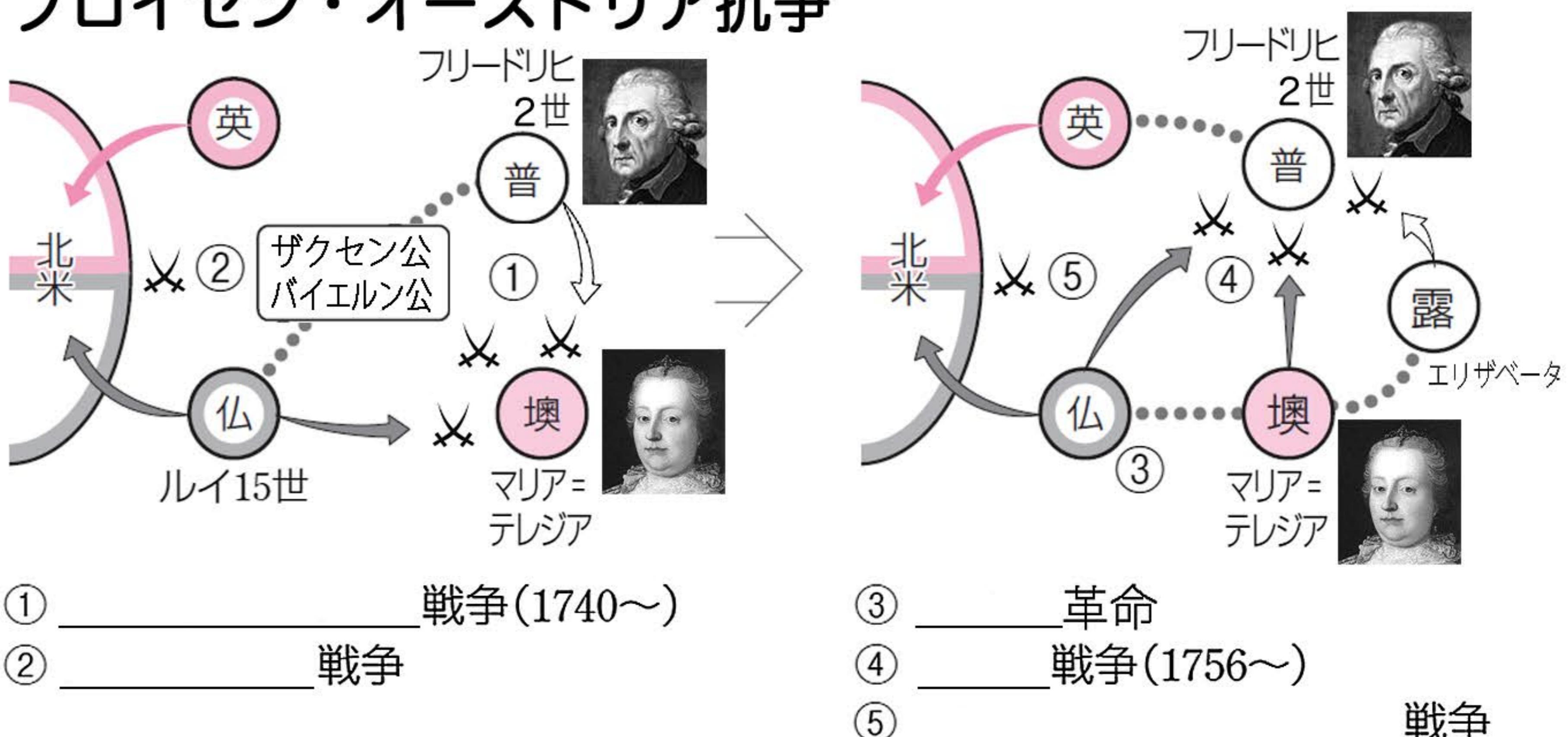
- プロイセン
 - ブランデンブルク辺境伯
 - ドイツ騎士団
 - シュレジエン

ブルボン・ハプスブルク抗争関係系図



(解答) 1 カール5世 2 フェリペ2世 3 アンリ4世 4 ルイ13世 5 ルイ14世 6 フェリペ5世 7 マリア=テレジア

プロイセン・オーストリア抗争



(解答) ① オーストリア継承 ② ジョージ王 ③ 外交
④ 七年 ⑤ フレンチ・インディアン

問 18世紀半ばの欧州の国際関係について、以下の語句を用いて、90字以内で説明しなさい。
シュレジエン 外交革命

ロシア帝国の成立

1240 モンゴルの侵攻：キエフ公国滅亡。1243-¹ =ハン国(カザン汗国)の支配。

⇒以後 240年間のモンゴル支配。“タタールのくびき”

1328-²

大公国(リューリク朝)

- ³ : 東ローマの皇女と結婚(1472)。
⇒双頭の鷲の紋章、皇帝(⁴)の称号。

1480 ハンへの貢納拒否⇒ウグラ川の戦いで独立。

- ⁵ : (1533-) “雷帝”。貴族を打倒。

1547- 全ロシアの皇帝と称す。農奴の移動を禁止。

1549 全国会議を招集：ロシアの身分制議会(-1684)

- ボリス=ゴドゥノフ：中央集権化をさらに推進。

1605- 動乱時代：貴族の反乱とポーランド軍の侵攻。

1613-⁹

朝

- ¹⁰ : 全国会議で皇帝に選出。

1654- 対ポーランド戦争：ドニエプル川以東を併合。

- ¹² : “大帝”。自ら西欧を視察。

⇒西欧文化の導入、海軍の創設、貴族の髪切り。

1689- オスマントルコ帝国からアゾフ地方を奪い、黒海進出。

1700-21¹³ 戰争：スウェーデン(カール12世)に勝利。

⇒新都¹⁴建設。¹⁵海へ進出。

- エリザヴェータ：女帝。七年戦争(1756-)に参戦。

- ピョートル3世：普と単独講和。軍の反乱で廃位。

- ¹⁶ : ドイツ出身の女帝。

⇒啓蒙専制君主。冬宮建設。反乱鎮圧後は反動化。

1783 オスマントルコ帝国から¹⁸=ハン国を奪う。

⇒クリミア半島にセヴァストーポリ要塞、黒海艦隊を建設。

1772-95¹⁹ 分割：普・奥と共に謀。

1780 武装中立同盟を提唱：アメリカ独立を支援。

- ²⁰ : 対仏大同盟に参加。

1812-15 ナポレオン軍を撃退 ウィーン会議に参加。

1453 東ローマ帝国の滅亡。

：オスマントルコ帝国による。

☆⁶ : 自由戦士団。

⇒(逃亡農民が南ロシアで自立)

1582⁷ の遠征。

⇒⁸ =ハン国を征服。

(シベリアの語源)

⇒コサックの東進。

1670-¹¹ の反乱

：コサックが率いる大農民反乱。

1689²¹ 条約

1727²² 条約

：清朝との国境条約。

1725-²³ の探検

：ベーリング海峡・アラスカを発見。

1773-75¹⁷ の乱

：コサック率いる最後の農民反乱。

1782- 日本人大黒屋光太夫が訪露。

18c末 千島(クリル)列島を南下。

：日本(江戸幕府)に接触。

1792 使節²⁴ を

根室に派遣、貿易を求める。

(解答) 1 キプチャク 2 モスクワ 3 イヴァン3世 4 ツァーリ 5 イヴァン4世 6 コサック 7 イエルマーク

8 シビル 9 ロマノフ 10 ミハイル=ロマノフ 11 ステンカ=ラージン 12 ピョートル1世 13 北方

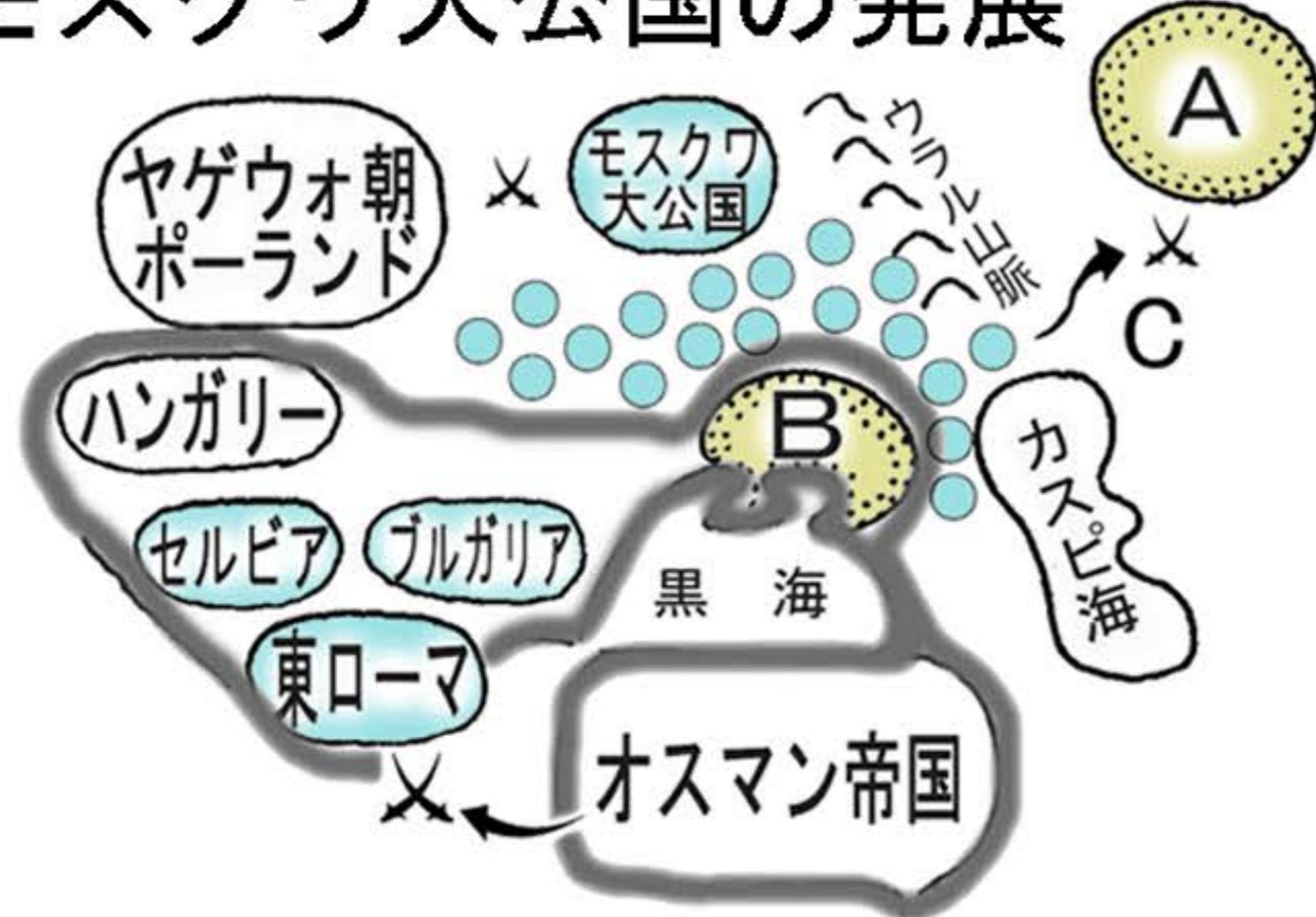
14 ペテルブルク 15 バルト 16 エカチェリーナ2世 17 プガチョフ 18 クリム 19 ポーランド

20 アレクサンドル1世 21 ネルチンスク 22 キャフタ 23 ベーリング 24 ラクスマン



解説動画

モスクワ大公国の発展



●キプチャク=ハン国の
継承国家

A _____ 国

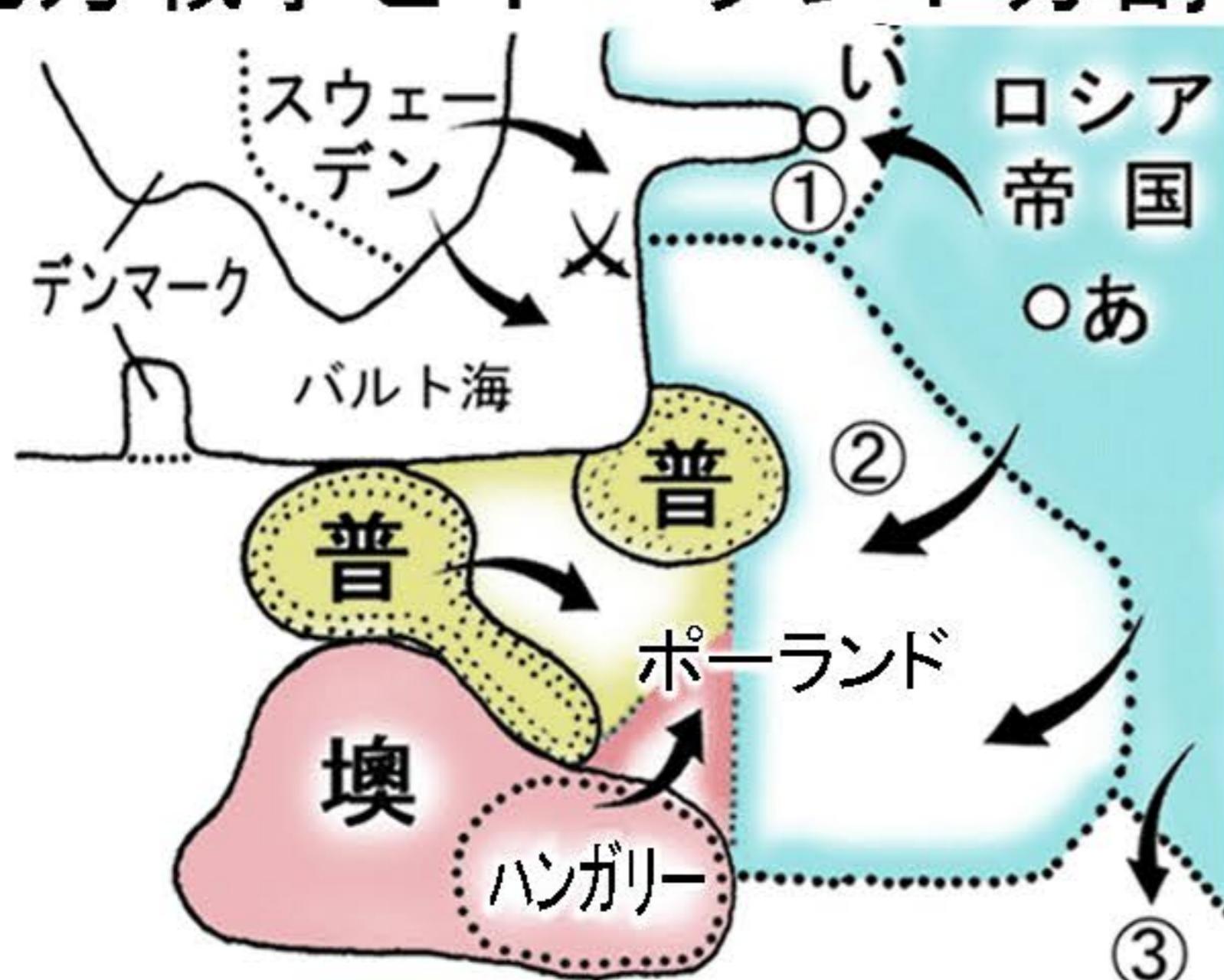
B _____ 国

●コサック…ロシア人の自由戦士団

C _____ の遠征

(解答) A シビル=ハン B クリム=ハン
C イエルマーク

北方戦争とポーランド分割



① _____ 戦争(1700-)で併合

あ _____ → 遷都
い _____ } ピョートル
い _____ } 1世

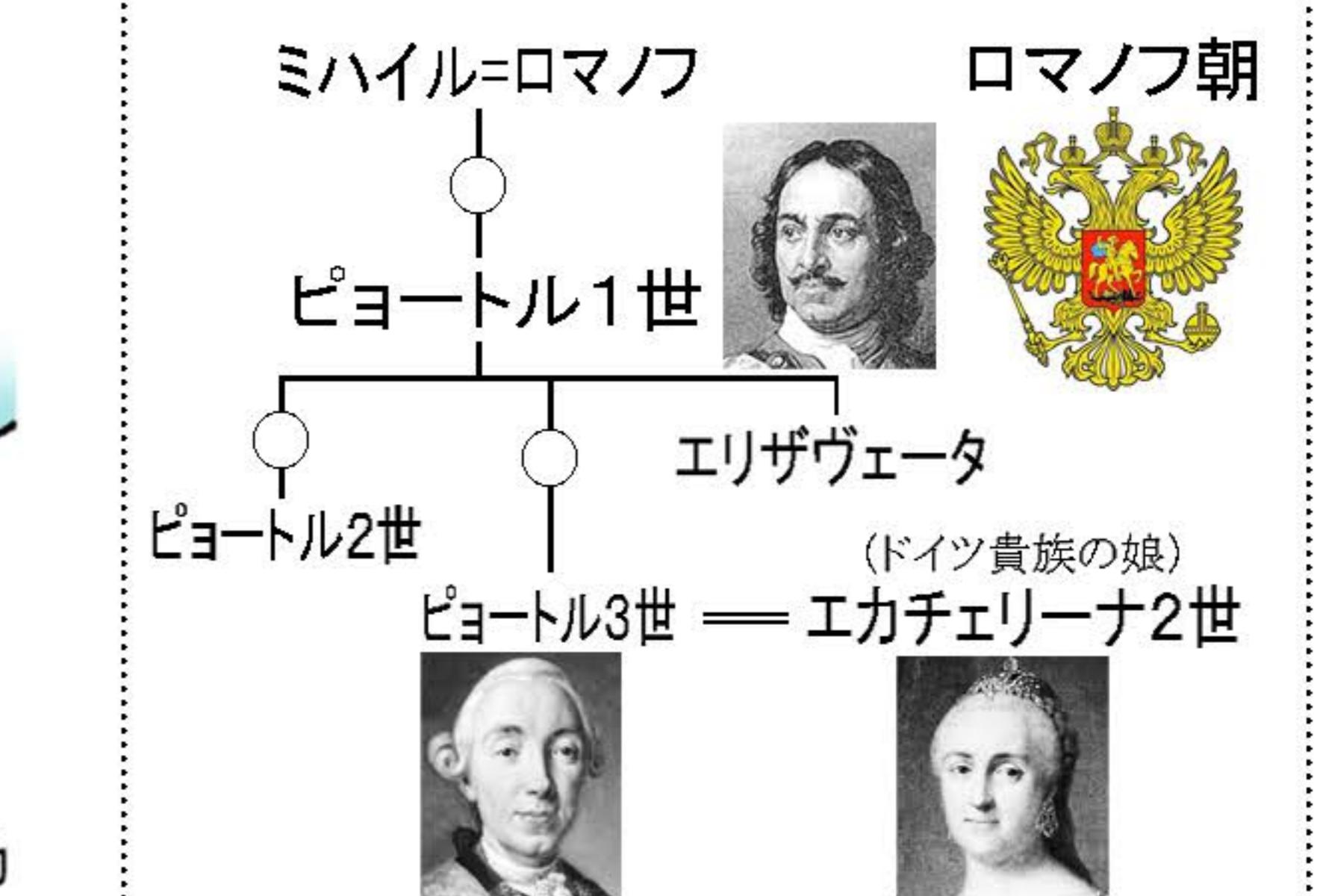
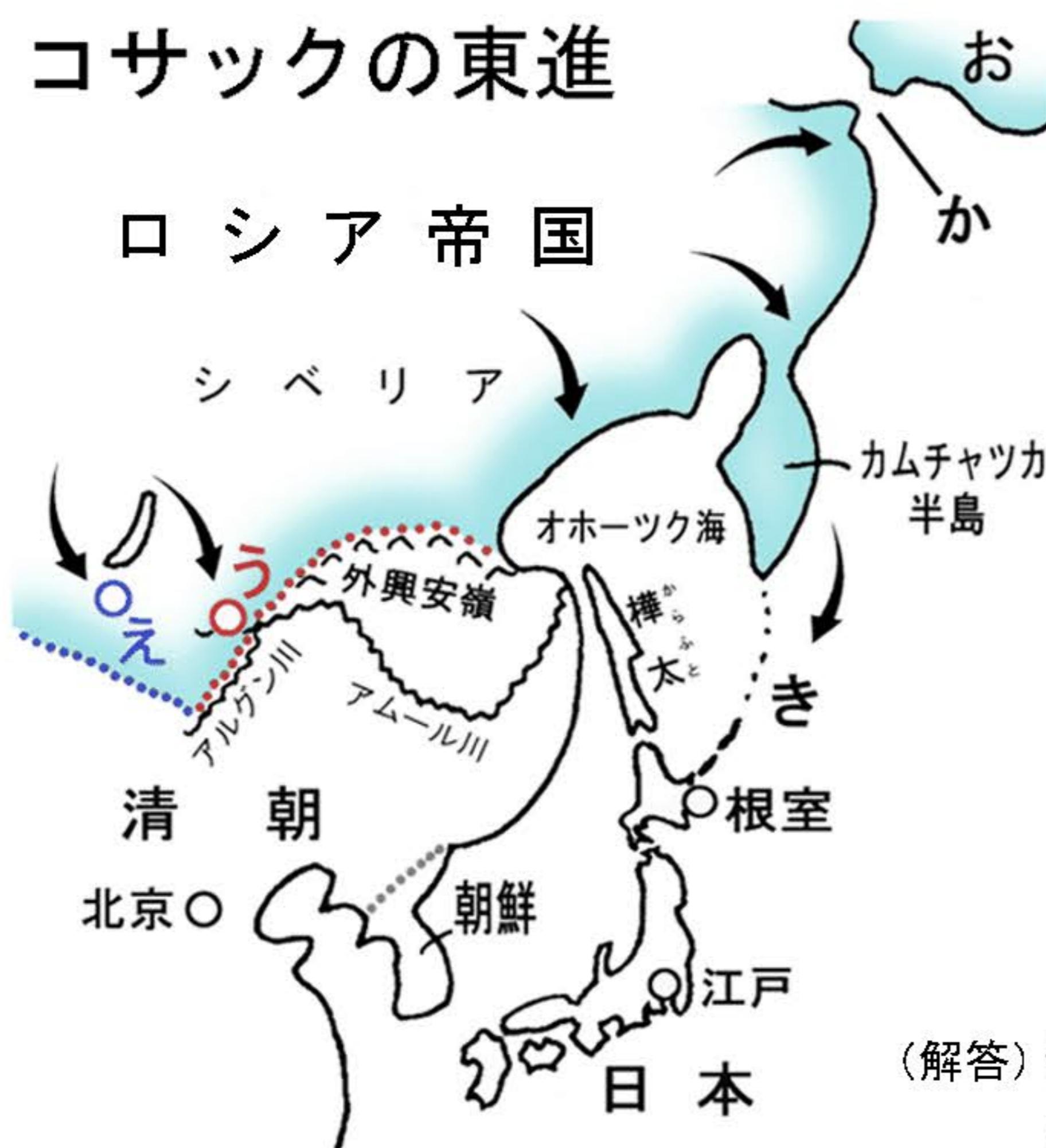
② _____ (1772-)で併合

③ _____ 併合 } エカチェ
リーナ2世

(解答) ① 北方 あ モスクワ い ペテルブルク

② ポーランド分割 ③ クリム=ハン国

コサックの東進



う _____ 条約(1689) } 康熙帝
え _____ 条約(1727) } ピョートル1世
お _____ 海峡 } 雍正帝
か _____ 海峡 } ピョートル2世

お _____ 海峡 } ベーリングが探検
か _____ 海峡 }

き 千島列島(クリル諸島)

(解答) う ネルチズク え キヤフタ
お アラスカ か ベーリング

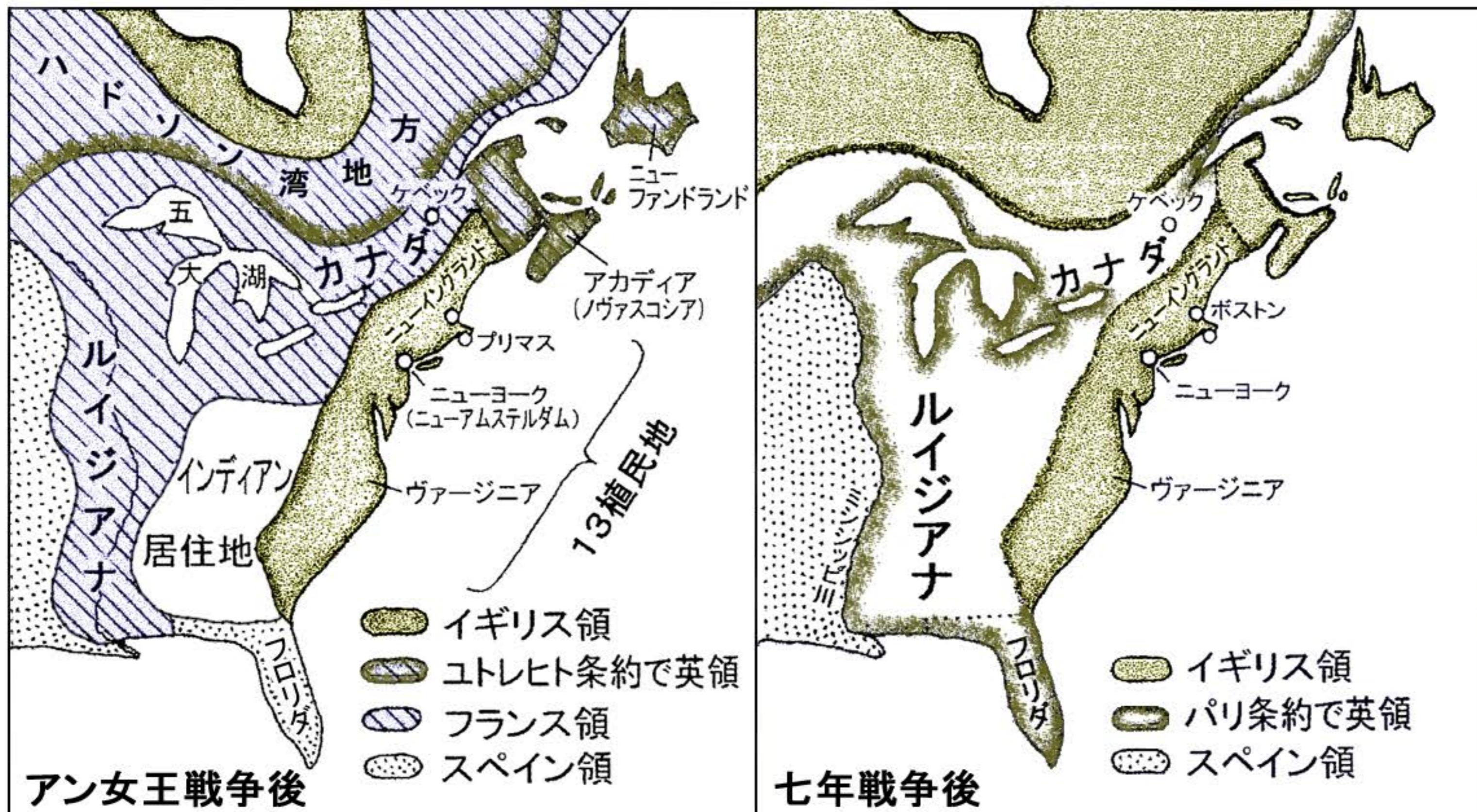
問 ロシア帝国の膨張について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。

スウェーデン クリミア
ネルチズク

北米植民地の形成

英領
13
植民地

☆ ¹ _____ : 仏領。五大湖以北。 中心都市 ² _____ (1608)。 ⇒先住民との毛皮貿易の拠点。	1584, 1607- ⁵ _____ 植民地 : 最初の英領。 ⇒黒人奴隸を使う大農園 ⁶ _____ たばこなどの商品作物を栽培、歐州へ輸出。
	北部 ⁷ _____ 植民地 1620 ⁸ _____ 号が ⁹ _____ 上陸。 ⇒ピューリタンが移住。商工業が次第に発達。
☆ ³ _____ : 五大湖以南。 1682 ラ=サールがメキシコ湾に到達。 (コルベールの重商主義政策)	
☆蘭領 ⁴ _____ 1652- ¹⁰ 戰争 : オランダ敗北 ⇒ 英領 ¹¹ _____ と改称(64)。	…蘭西インド会社がマンハッタン島に建設。
1689- ウィリアム王戦争 ⇒ ライスワイク条約(97) : 勝敗なし ← 欧州ファルツ継承戦争	
1702- ¹² 戰争 ← 欧州スペイン継承戦争	
1713 ¹³ 条約 : 英が勝利。ブルボン家の王位を認める代わりに、 ・仏 ⇒ 英 : 北米の ¹⁴ _____ ・スペイン ⇒ 英 : スペイン植民地に対する奴隸貿易独占権(アシエント権)を英商人に付与。	• 15 • 16
1744- ¹⁷ 戰争 ⇒ アーヘン和約(48) : 勝敗なし ← 欧州オーストリア継承戦争	
1755- ¹⁸ 戰争 ← 欧州七年戦争	
1763 ¹⁹ 条約 : 英が圧勝。仏は北米から完全撤退。 ・仏 ⇒ 英 : ¹ _____ 、ミシシッピ川以東の ³ _____ ・スペイン ⇒ 英 : ²⁰ _____ • 仏 ⇒ スペイン : ミシシッピ川以西	

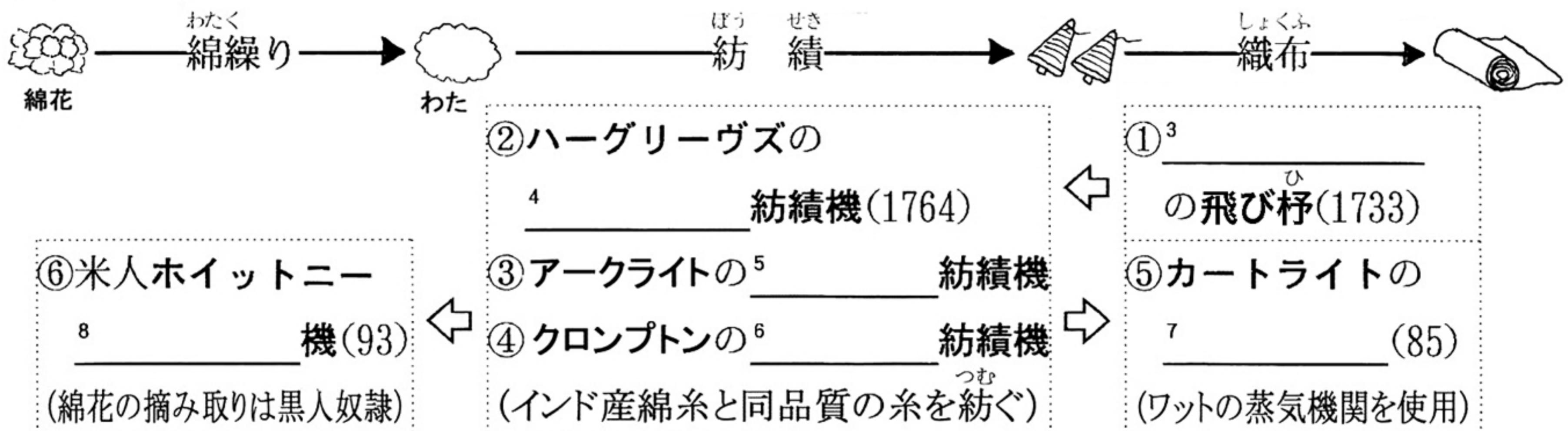


- (解答)
 1 カナダ 2 ケベック 3 ルイジアナ 4 ニューアムステルダム 5 ヴァージニア
 6 プランテーション 7 ニューイングランド 8 メイフラワー 9 プリマス 10 英蘭 11 ニューヨーク
 12 アン女王 13 ユトレヒト 14 ニューファンドランド 15 アカディア 16 ハドソン湾地方 17 ジョージ王
 18 フレンチ=インディアン 19 パリ 20 フロリダ

イギリス産業革命

☆産業革命：工場制手工業（¹ _____）から工場制機械工業への転換。

A. 綿工業：英国西岸の² _____が中心。



B. 鉄工業：内陸部の⁹ _____が中心。¹⁰ _____ のコークス製鉄法(35)。

C. 石炭業：¹¹ _____ の蒸気力ポンプ ⇨ ¹² _____ の蒸気機関(69)。

D. 交通革命：米人¹³ _____ の蒸気船 ⇨ 蒸気機関車をトレヴィッシュが発明(1804)。

⇨ ¹⁴ _____ が改良、ストックトン・ダーリントン間でロコモーション号が旅客輸送(25)。

⇨ ² _____ 間でロケット号が最初の営業運転(1830)。

☆¹⁵ _____ 革命：自給的小規模農業から、商業的大規模農業への転換。

(背景)人口増加と対仏戦争、ナポレオンの大陸封鎖令(1806)により穀物価格が高騰。

(内容)①中世以来の¹⁶ _____ にかわって、¹⁷ _____ 農法(四輪作法)が普及。

②第2次¹⁸ _____：議会(地主代表)立法により推進、¹⁹ _____ 増産が目的。

⇨ 失地農民は賃労働を行う農業労働者・工場労働者に転身。農業の資本主義化。

⇨ ¹⁹ _____ 法(1815)：小麦の輸入を高関税で阻止。地主の利益を守る。

☆資本主義：大商人(商業資本家)に代わり工場経営者(²⁰ _____ 資本家)が台頭。

☆自由主義経済学：政府の経済統制(重商主義)に反対し、自由な競争を求める。

・英²¹ _____ 『諸国民の富』(1776)。“神の見えざる手”による調和。

☆労働運動：没落した手工業者・農民は、労働者階級(プロレタリアート)を形成。

①機械打ちこわし運動：²² _____ 運動(1811-)で最高潮⇨軍隊に鎮圧される。

②²³ _____ 運動：労働者が団結、ストライキで資本家に対抗⇨団結禁止法(1799)。

イギリス産業革命(解答)

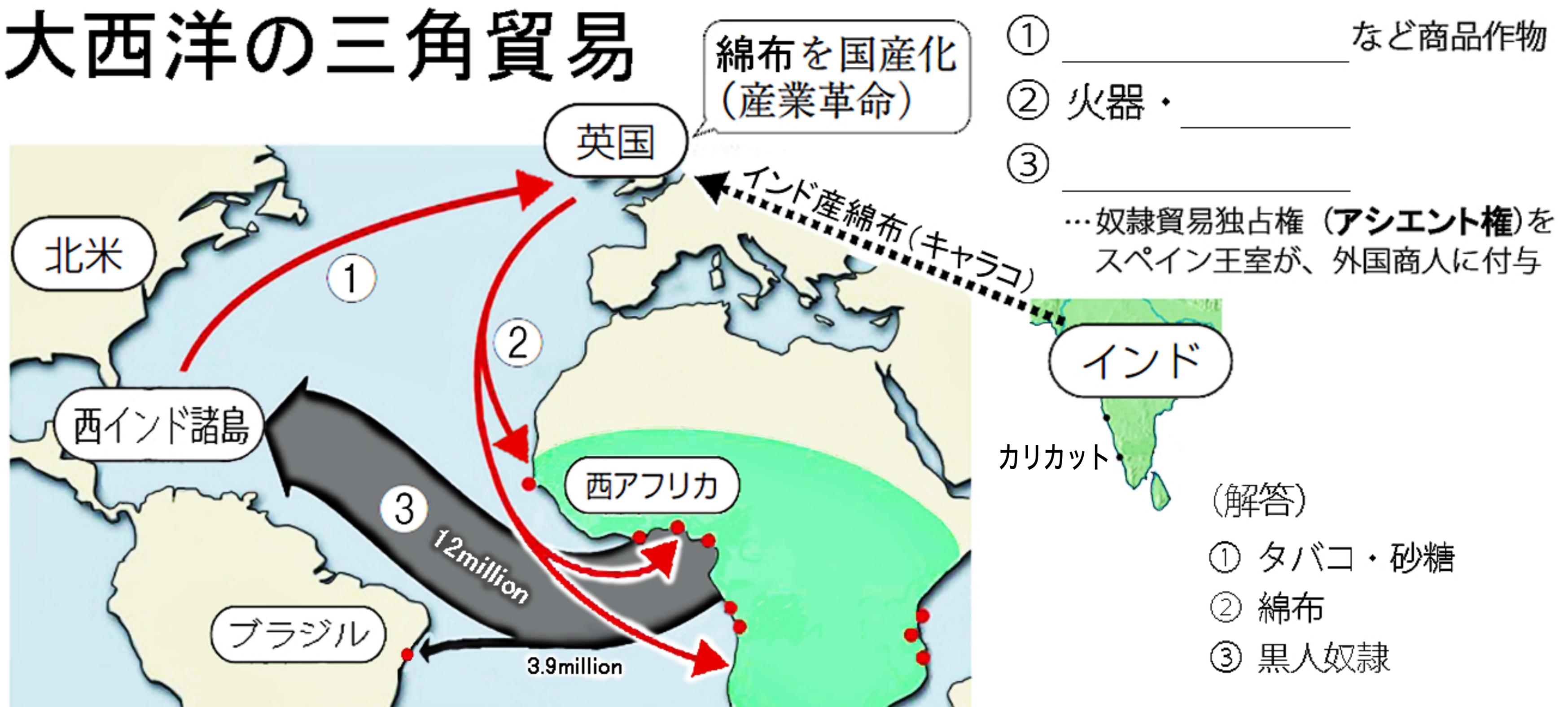
1 マニュファクチャ 2 マンチェスター・リヴァプール 3 ジョン=ケイ 4 ジェニー 5 水力

6 ミュール 7 力織機 8 綿繰り機 9 バーミンガム 10 ダービー 11 ニューコメン 12 ワット

13 フルトン 14 スティーヴンソン 15 農業 16 三圃制 17 ノーフォーク 18 囲い込み 19 穀物

20 産業 21 アダム=スミス 22 ラダイト 23 労働組合

大西洋の三角貿易



産業革命

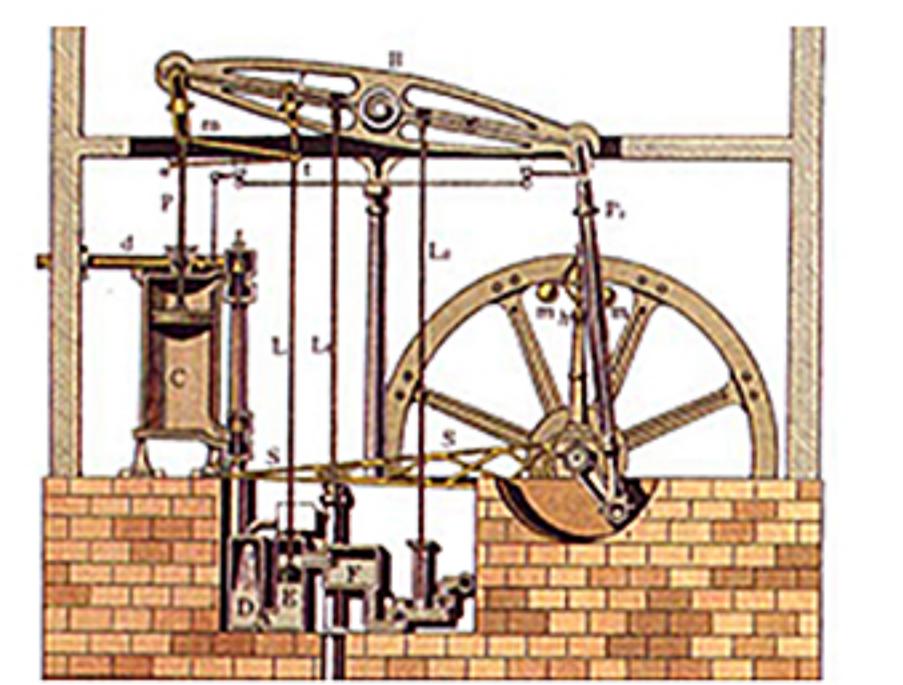
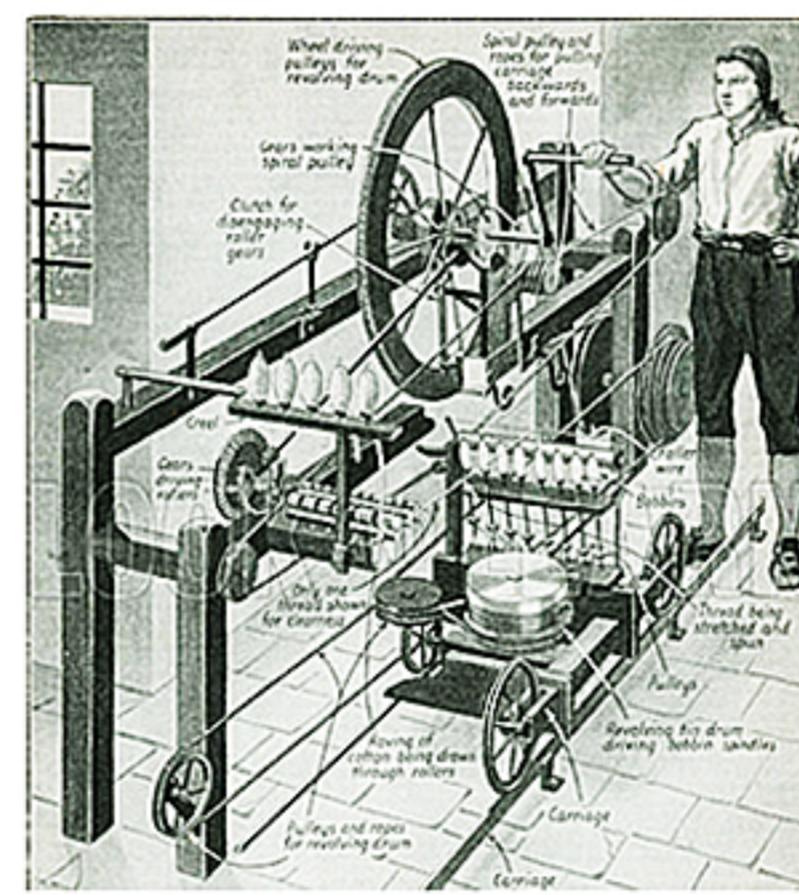
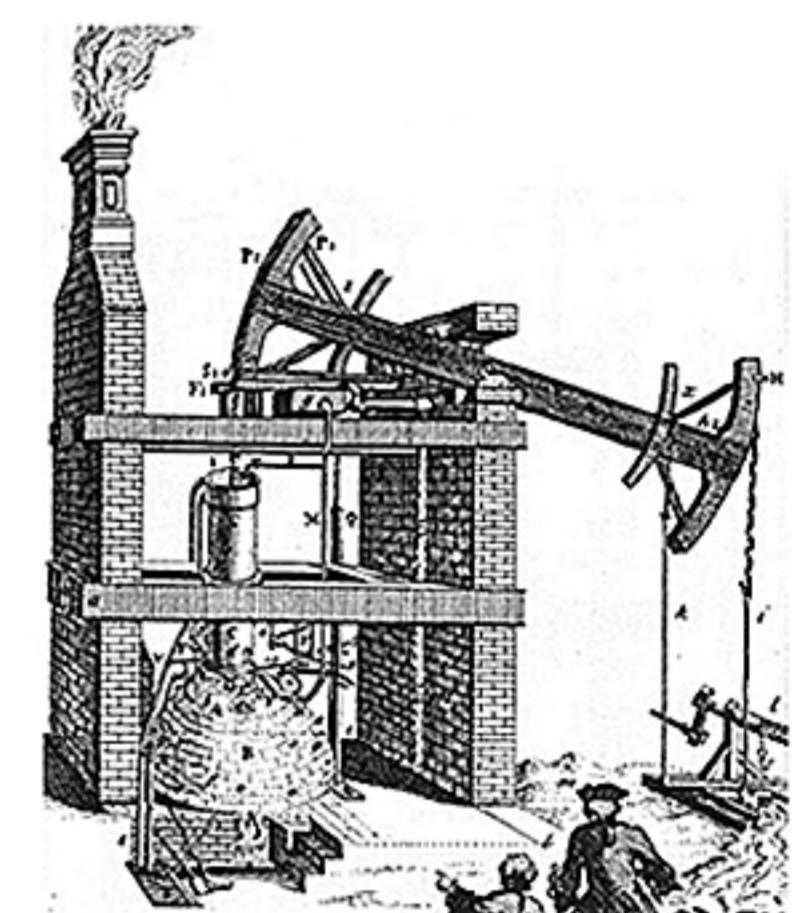
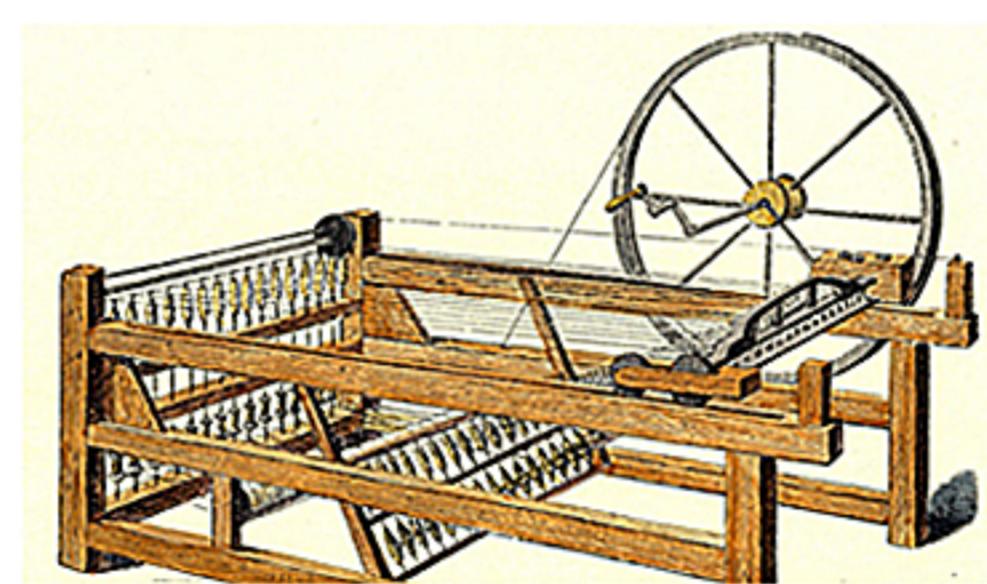
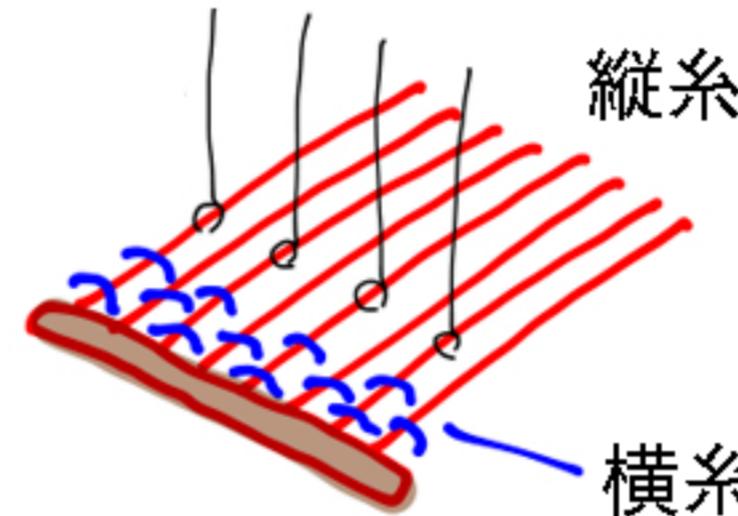


イギリス産業革命の要因について、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。
 キャラコ 三角貿易
 リヴァプール 綿工業

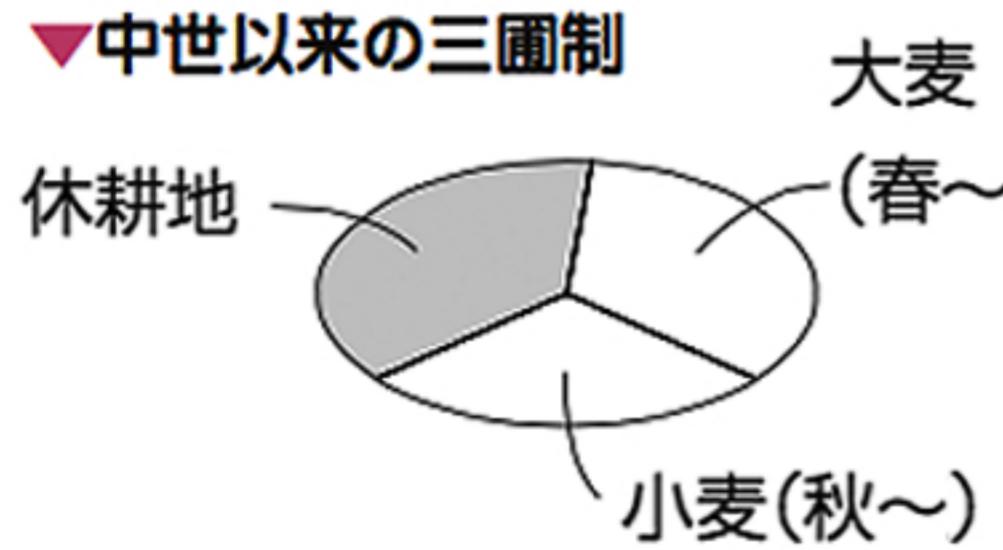


- ① _____ : 奴隸貿易港
 ② _____ : 綿工業
 ③ _____ : 製鉄業
 ④ _____ 地方 : 四輪作法

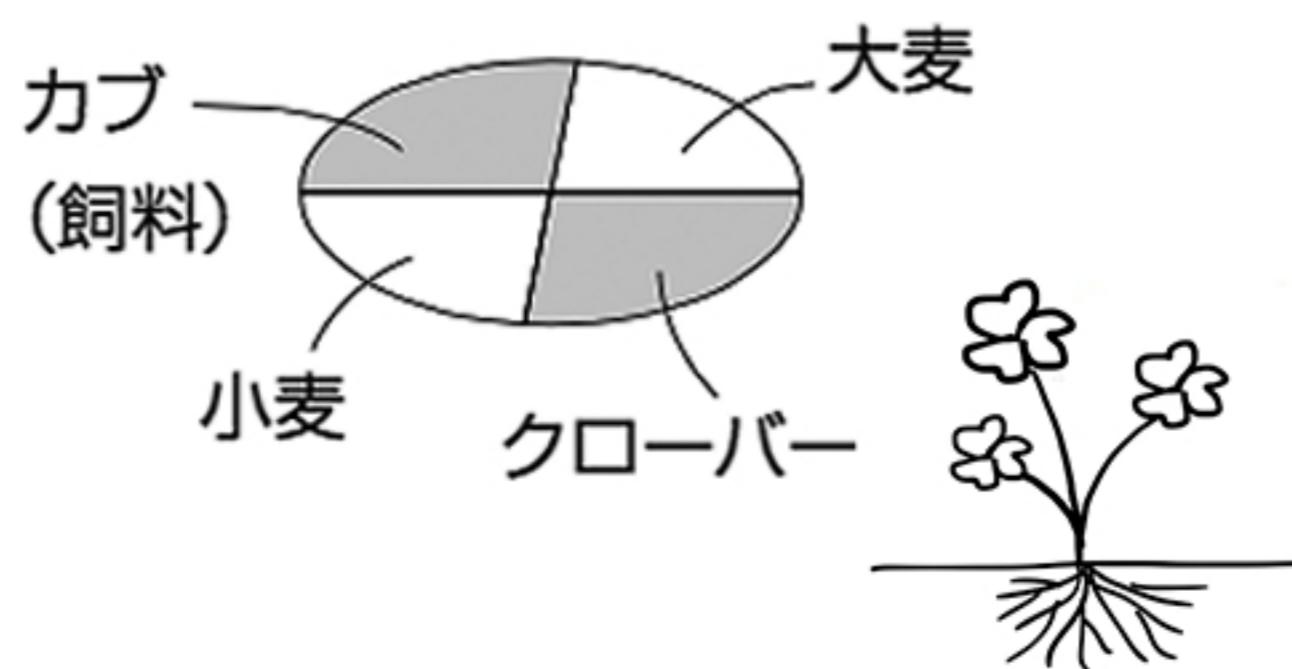
(解答) ①リヴァプール ②マンチェスター
 ③バーミンガム ④ノーウォーク ⑤ジェニー
 ⑥ミュール ⑦ニューコメン ⑧ワット



▼中世以来の三圃制



▼18C～四輪作法(ノーフォーク農法)



2つの囲い込み(エンクロージャー)

	時 期	目 的	結 果
第1次	16世紀 大航海時代	牧羊	ジェントリが非合法に推進。 治安の悪化を招き、政府が禁止。
第2次	18世紀 産業革命期	穀物 増産	議会立法で合法的化。失地農民は農村労働者・都市労働者に。

英國における2回の囲い込みについて、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。
 牧羊 ノーフォーク
 農業労働者